



2025年度 前期
学生による授業改善アンケート集計結果

日本赤十字看護大学 さいたま看護学部

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	3
2. 授業改善アンケート質問項目一覧	【演習】	4
3. 授業改善アンケート質問項目一覧	【実習】	5
4. 授業改善アンケート結果	【講義－全体】	6
5. 授業改善アンケート結果	【講義－科目別】	7
6. 教員からのコメント一覧	【講義】	67
7. 授業改善アンケート結果	【演習－全体】	73
8. 授業改善アンケート結果	【演習－科目別】	74
9. 教員からのコメント一覧	【演習】	85
10. 授業改善アンケート結果	【実習－全体】	87
11. 授業改善アンケート結果	【実習－科目別】	88
12. 教員からのコメント一覧	【実習】	89

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業の内容に、興味関心が増した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	この授業は自分にとって有意義であった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	対面：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom：授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa：教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	対面：授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom：授業の進行速度は適切だった。 Glexa：授業の構成及び内容量は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	対面：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom：教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa：教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	使用した教材（テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等）は授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員によるデモンストレーション／ファシリテーション（進行）は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方（声量、スピード、マイクの使い方等）は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	学生への指示や配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	グループ等の人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に授業内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

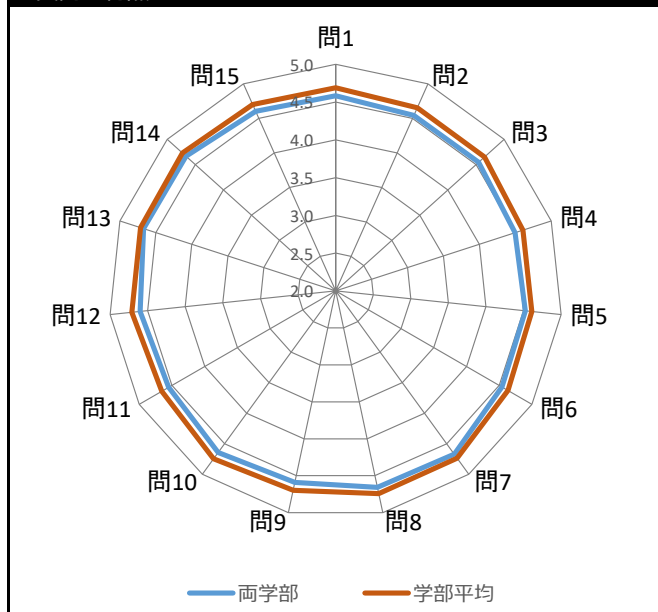
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	私は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	私は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

学部名	さいたま看護学部			履修者数		3577	回答率	
				紙	3002	83.9%	83.9%	
	WEB	0	0.0%					

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	2201 (Blue), 702 (Green)						4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	2155 (Blue), 705 (Green), 99 (Yellow)						4.65	4.54
3	教員の話し方 (声量、スピード、マイクの使い方など) は適切だった。	2146 (Blue), 714 (Green), 102 (Yellow)						4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	2087 (Blue), 723 (Green), 128 (Yellow)						4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	2095 (Blue), 716 (Green), 133 (Yellow)						4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	2117 (Blue), 714 (Green), 121 (Yellow)						4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	2309 (Blue), 609 (Green)						4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた (シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	2324 (Blue), 595 (Green)						4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2260 (Blue), 615 (Green)						4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	2342 (Blue), 573 (Green)						4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	2174 (Blue), 674 (Green), 112 (Yellow)						4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	2266 (Blue), 624 (Green)						4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修 (事前学修・事後学修・課題など) を行った。	2266 (Blue), 628 (Green)						4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	2277 (Blue), 643 (Green)						4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	2204 (Blue), 700 (Green)						4.70	4.63
問1~15全問平均								4.68	4.59

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Light Blue)	2	そうは思わない
(Orange)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳 >

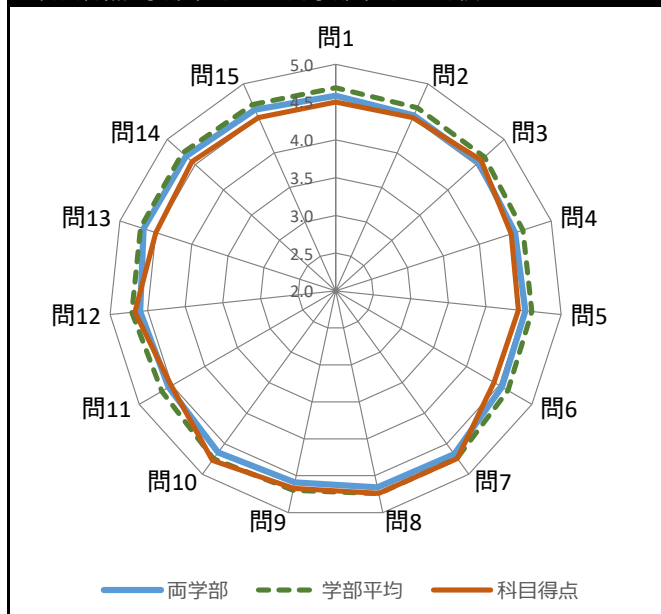
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	赤十字概論	[2A0010]	履修者数	91	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙 88	96.7%	96.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 52% Blue, 29% Green, 6% Yellow]						4.50	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 51% Blue, 32% Green, 4% Yellow]						4.51	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 55% Blue, 31% Green, 14% Yellow]						4.59	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 48% Blue, 32% Green, 7% Yellow]						4.44	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 48% Blue, 32% Green, 7% Yellow]						4.43	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 46% Blue, 35% Green, 6% Yellow]						4.42	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 67% Blue, 19% Green, 4% Yellow]						4.74	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 67% Blue, 19% Green, 4% Yellow]						4.74	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 62% Blue, 23% Green, 3% Yellow]						4.67	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 70% Blue, 16% Green, 4% Yellow]						4.77	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 51% Blue, 32% Green, 4% Yellow]						4.51	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 64% Blue, 19% Green, 5% Yellow]						4.67	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 54% Blue, 25% Green, 8% Yellow]						4.50	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 52% Blue, 33% Green, 3% Yellow]						4.56	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 49% Blue, 35% Green, 4% Yellow]						4.51	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.57	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

授業改善アンケート【講義】科目別集計

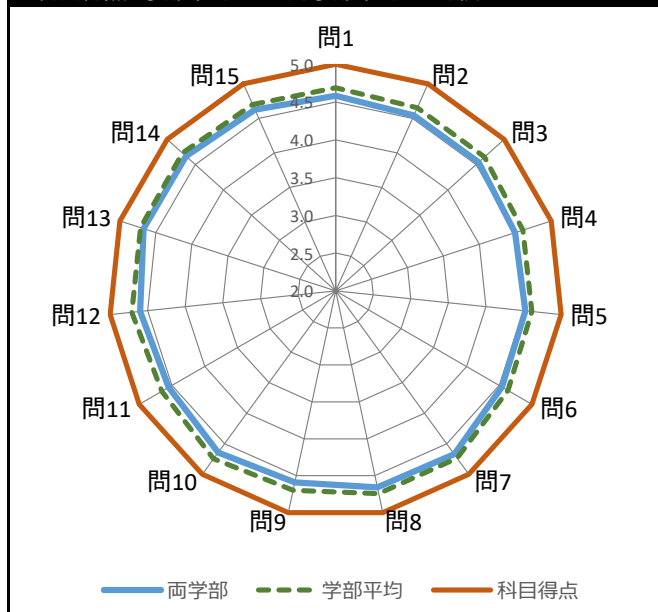
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	赤十字国際活動論		[2A0020]	履修者数	5	回答率	
教員名	角田 敦彦			回答数	紙	5	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義		WEB	0	0.0%
100.0%							

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 5 votes]						5.00	4.70	4.63
問1~15全問平均								5.00	4.68	4.59

■科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

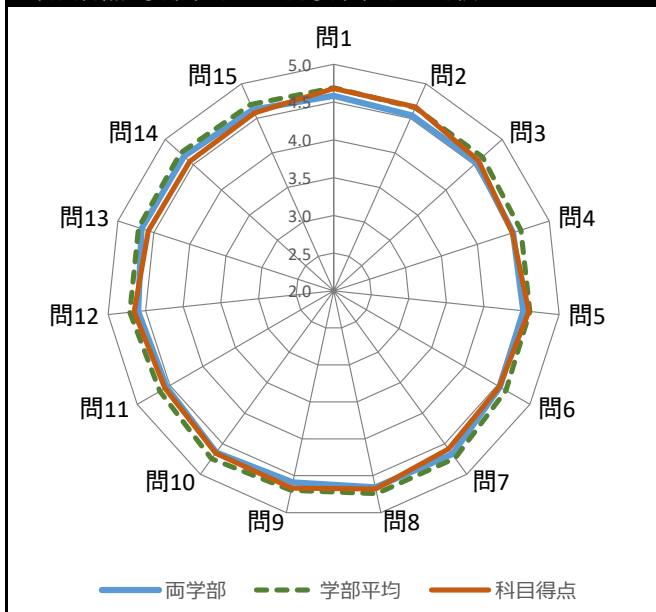
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 \leq 3.5

科目名	心理学概論	[2B0030]	履修者数	86	回答率	
教員名	遠藤 公久		回答数	紙 78	90.7%	90.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 55% Blue, 22% Green]						4.68	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 53% Blue, 24% Green]						4.67	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 50% Blue, 24% Green, 3% Yellow]						4.58	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 44% Blue, 28% Green, 6% Yellow]						4.49	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 46% Blue, 31% Green]						4.60	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 45% Blue, 29% Green]						4.53	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 50% Blue, 24% Green]						4.58	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 54% Blue, 23% Green]						4.68	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 54% Blue, 22% Green]						4.67	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 54% Blue, 21% Green, 3% Yellow]						4.65	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 48% Blue, 27% Green, 3% Yellow]						4.58	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 53% Blue, 23% Green]						4.65	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 49% Blue, 25% Green, 4% Yellow]						4.58	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 48% Blue, 26% Green, 4% Yellow]						4.56	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 47% Blue, 29% Green]						4.58	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.60	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

授業改善アンケート【講義】科目別集計

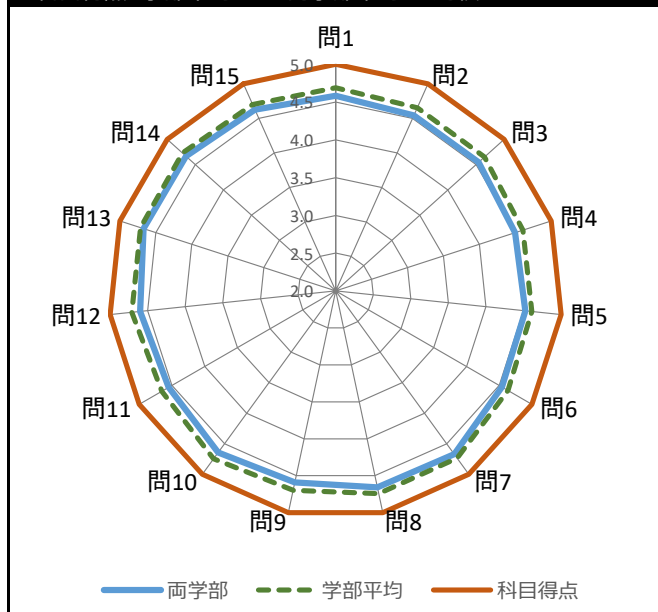
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	現代教育論	[2B0060]	履修者数	1	回答率	
教員名	渋谷 真樹		回答数	紙	1	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
						100.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 100% response]						5.00	4.70	4.63
問1~15全問平均								5.00	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

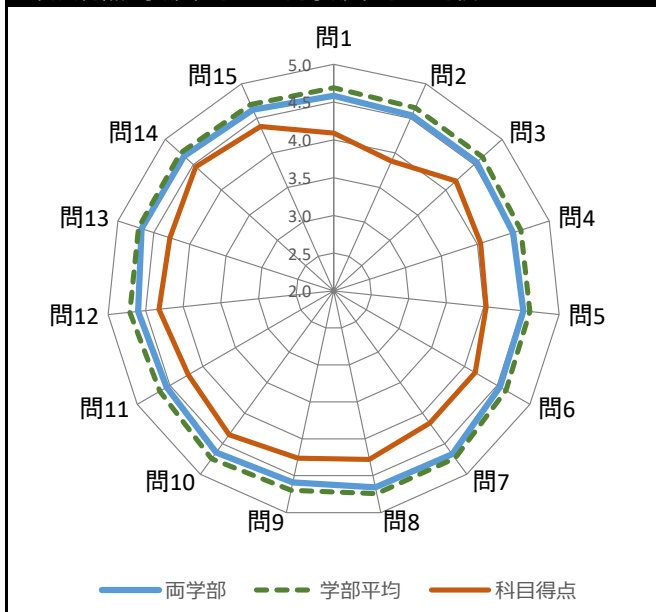
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	社会保障論	[2C0030]	履修者数	87	回答率	
教員名	水野 圭子		回答数	紙 68	78.2%	78.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing counts: 35, 15, 9, 7]						4.09	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing counts: 32, 12, 11, 10, 3]						3.88	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts: 34, 18, 12]						4.18	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing counts: 33, 15, 12, 6]						4.04	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Stacked bar chart showing counts: 33, 14, 13, 6]						4.03	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Stacked bar chart showing counts: 35, 17, 9, 6]						4.16	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing counts: 32, 22, 9, 3]						4.16	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。	[Stacked bar chart showing counts: 35, 20, 11]						4.28	4.74	4.66
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts: 35, 18, 14]						4.26	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing counts: 38, 19, 9]						4.35	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing counts: 35, 17, 13]						4.22	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked bar chart showing counts: 36, 20, 11]						4.32	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Stacked bar chart showing counts: 37, 17, 11]						4.28	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing counts: 42, 17, 7]						4.46	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Stacked bar chart showing counts: 38, 19, 10]						4.38	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.21	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

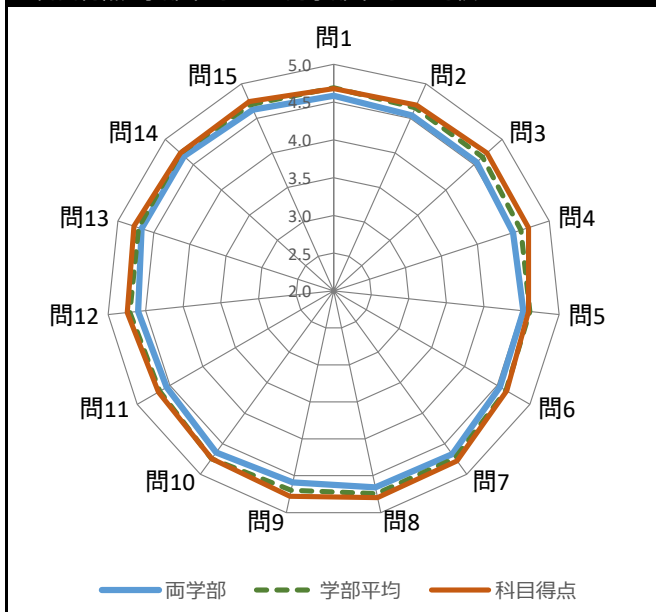
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	障がい論	[2C0060]	履修者数	84	回答率	
教員名	松本 佳子		回答数	紙	59	70.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
						70.2%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 40% blue, 19% green]							4.68	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 41% blue, 18% green]							4.69	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 43% blue, 16% green]							4.73	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 42% blue, 17% green]							4.71	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 38% blue, 20% green]							4.59	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 40% blue, 18% green]							4.64	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 46% blue, 13% green]							4.78	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 47% blue, 12% green]							4.80	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 46% blue, 13% green]							4.78	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 44% blue, 15% green]							4.75	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 40% blue, 19% green]							4.68	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 44% blue, 15% green]							4.75	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 46% blue, 13% green]							4.78	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 43% blue, 16% green]							4.73	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 44% blue, 15% green]							4.75	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.72	4.68	4.59	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

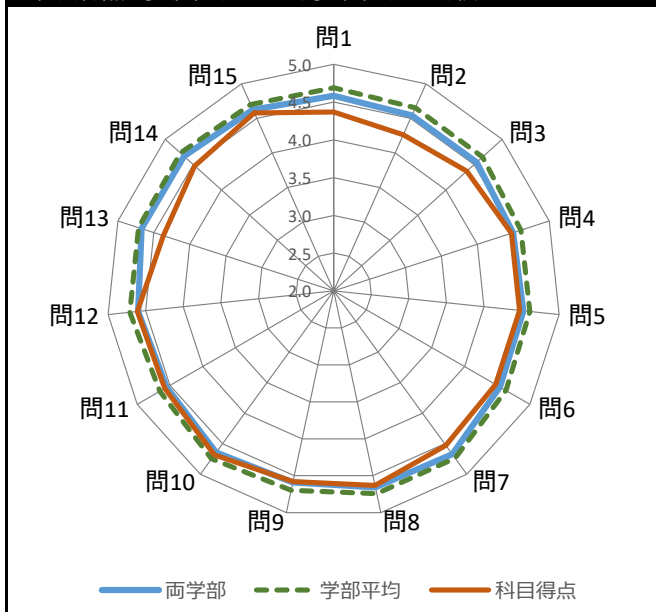
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健医療福祉行政論	[2C0070]	履修者数	20	回答率	
教員名	前田 秀雄		回答数	紙	19	95.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
						95.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 9 blue, 8 green, 2 orange]						4.37	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 10 blue, 6 green, 2 orange, 1 red]						4.26	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 9 blue, 8 green, 2 orange]						4.37	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 11 blue, 6 green, 2 orange]						4.47	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 11 blue, 6 green, 2 orange]						4.47	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 11 blue, 6 green, 2 orange]						4.47	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 12 blue, 6 green, 1 orange, 1 red]						4.53	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 13 blue, 5 green, 1 orange, 1 red]						4.63	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 12 blue, 6 green, 1 orange, 1 red]						4.58	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 14 blue, 4 green, 1 orange, 1 red]						4.68	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 12 blue, 6 green, 1 orange, 1 red]						4.58	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 12 blue, 5 green, 1 orange, 1 red]						4.61	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 11 blue, 5 green, 2 orange, 1 red]						4.37	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 10 blue, 8 green, 1 orange, 1 red]						4.47	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 12 blue, 6 green, 1 orange, 1 red]						4.58	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.50	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

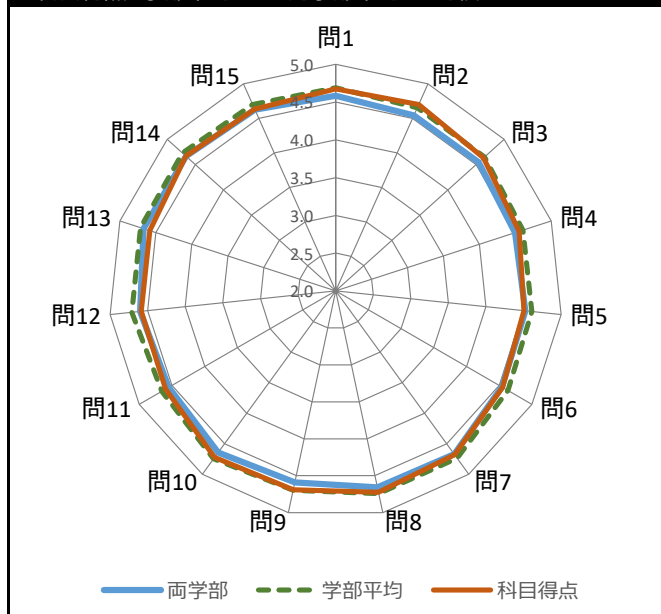
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	生物学	[2D0020]	履修者数	91	回答率	
教員名	有賀 早苗		回答数	紙 87	95.6%	95.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 60% blue, 24% green, 16% yellow]						4.67	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 63% blue, 22% green, 15% yellow]						4.70	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 57% blue, 28% green, 15% yellow]						4.63	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 54% blue, 28% green, 18% yellow]						4.55	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 50% blue, 31% green, 19% yellow]						4.51	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 55% blue, 26% green, 19% yellow]						4.55	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 61% blue, 24% green, 15% yellow]						4.68	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 65% blue, 20% green, 15% yellow]						4.72	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 62% blue, 23% green, 15% yellow]						4.69	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 65% blue, 20% green, 15% yellow]						4.72	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 57% blue, 25% green, 18% yellow]						4.60	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 56% blue, 26% green, 18% yellow]						4.59	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 55% blue, 28% green, 17% yellow]						4.59	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 61% blue, 23% green, 16% yellow]						4.67	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 58% blue, 26% green, 16% yellow]						4.63	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.63	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

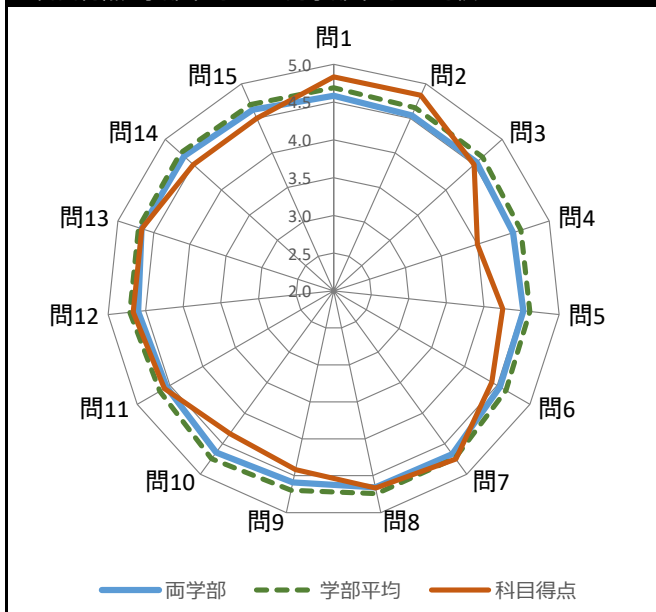
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	化学	[2D0030]	履修者数	12	回答率	
教員名	三好 洋		紙	12	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 10 blue, 2 green]						4.83	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 10 blue, 2 green]						4.83	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue, 4 green, 1 orange]						4.50	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 6 blue, 2 green, 2 orange, 2 red]						4.00	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 7 blue, 2 green, 2 orange, 1 red]						4.25	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 7 blue, 3 green, 2 orange]						4.42	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 10 blue, 1 green, 1 orange]						4.75	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 9 blue, 2 green, 1 orange]						4.67	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 6 blue, 5 green, 1 orange]						4.42	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 7 blue, 3 green, 1 orange, 1 red]						4.33	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 8 blue, 3 green, 1 orange]						4.58	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 9 blue, 2 green, 1 orange]						4.67	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 9 blue, 2 green, 1 orange]						4.67	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 8 blue, 2 green, 2 orange]						4.50	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 7 blue, 4 green, 1 orange]						4.50	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.53	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

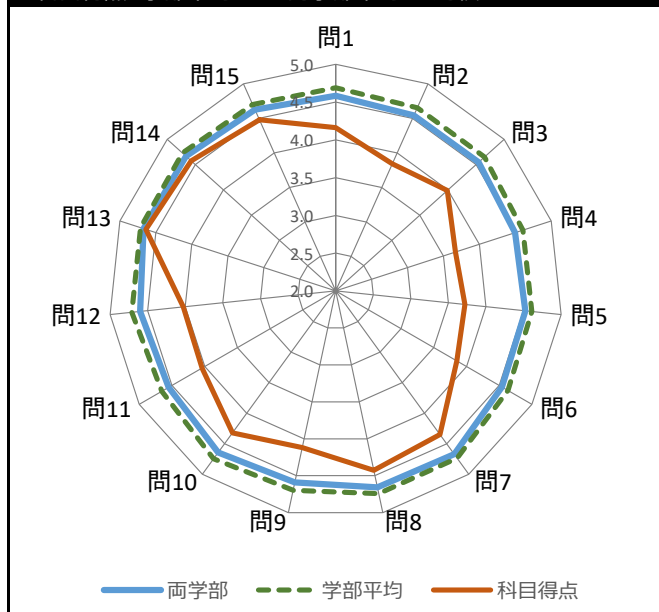
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	保健統計学 [2E0030]		履修者数	95	回答率	
教員名	古賀 晋一郎		紙	75	78.9%	78.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	35	23	12	4			4.16	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	29	19	15	10			3.84	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	33	20	13	6	3		3.99	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	28	16	14	12	5		3.67	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	28	18	16	6	7		3.72	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	30	17	17	9			3.85	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	40	26	5	3			4.35	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	46	20	5	3			4.43	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	40	18	6	8	3		4.12	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	42	21	8				4.32	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	37	20	7	6	5		4.04	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	35	20	8	8	3		4.03	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	52	20					4.64	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	47	24	4				4.57	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	44	24	6				4.48	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.15	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

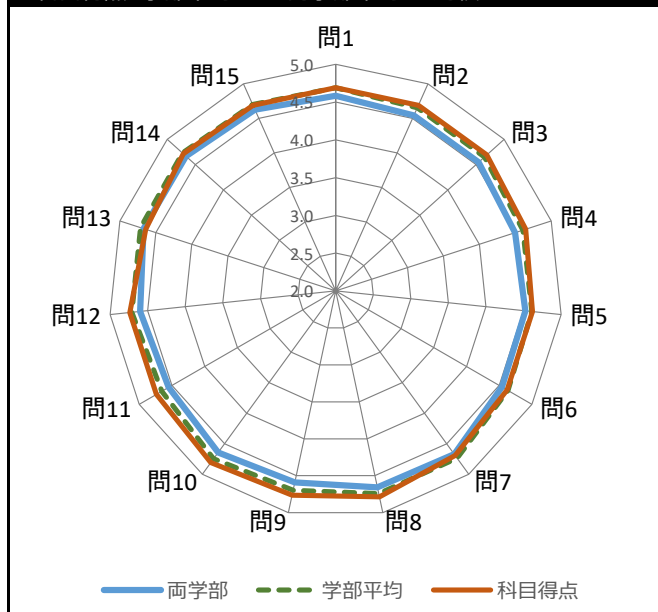
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語RW I	[2F0021]	履修者数	44	回答率		
教員名	川崎 修一		回答数	紙	42	95.5%	
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0	0.0%
							95.5%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 29 blue, 13 green]							4.69	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 29 blue, 13 green]							4.69	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 29 blue, 13 green]							4.69	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 27 blue, 15 green]							4.64	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 28 blue, 12 green, 2 yellow]							4.62	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 28 blue, 12 green, 2 yellow]							4.62	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 29 blue, 13 green]							4.69	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 33 blue, 9 green]							4.79	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 32 blue, 10 green]							4.76	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 34 blue, 8 green]							4.81	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 31 blue, 11 green]							4.74	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 31 blue, 11 green]							4.74	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 29 blue, 11 green, 2 yellow]							4.64	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 32 blue, 8 green, 2 yellow]							4.71	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 32 blue, 7 green, 3 yellow]							4.69	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.70	4.68	4.59	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

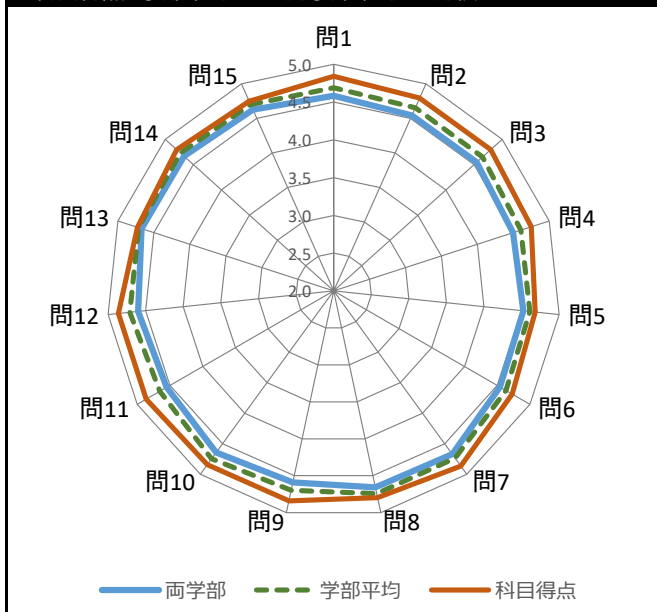
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語RW I	[2F0022]	履修者数	47	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙 44	93.6%	93.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 37 blue, 7 green]						4.84	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 35 blue, 9 green]						4.80	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 35 blue, 9 green]						4.80	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 33 blue, 11 green]						4.75	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 33 blue, 8 green, 3 orange]						4.68	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 34 blue, 8 green, 2 orange]						4.73	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 38 blue, 6 green]						4.86	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 35 blue, 9 green]						4.80	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 37 blue, 7 green]						4.84	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 37 blue, 7 green]						4.84	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 38 blue, 6 green]						4.86	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 38 blue, 6 green]						4.86	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 33 blue, 10 green, 1 orange]						4.73	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 35 blue, 9 green]						4.80	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 33 blue, 11 green]						4.75	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.80	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

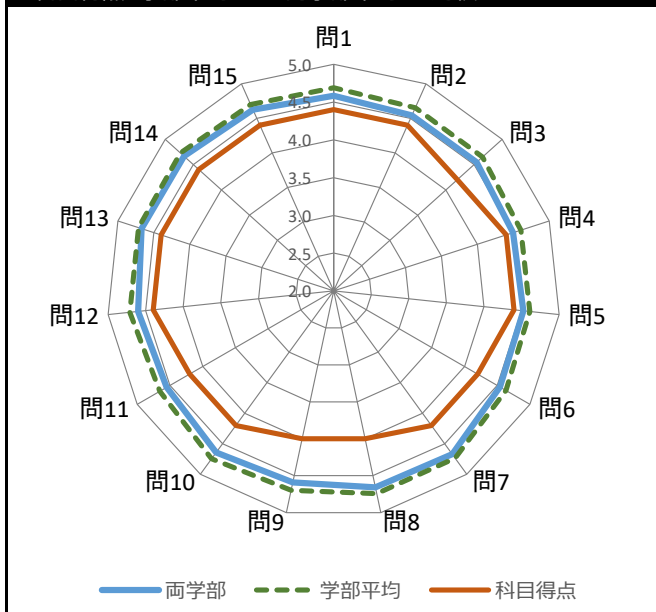
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語RWⅢ	[2F0040]	履修者数	5	回答率	
教員名	川崎 修一		回答数	紙	5	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
						100.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3	1	1				4.40	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3	1	1				4.40	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3		2				4.20	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	3	1	1				4.40	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	3	1	1				4.40	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	3		2				4.20	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3		2				4.20	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	3	1	1				4.00	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3	1	1				4.00	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	3		2				4.20	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3		2				4.20	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	3	1	1				4.40	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	3	1	1				4.40	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3	1	1				4.40	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	3	1	1				4.40	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.28	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

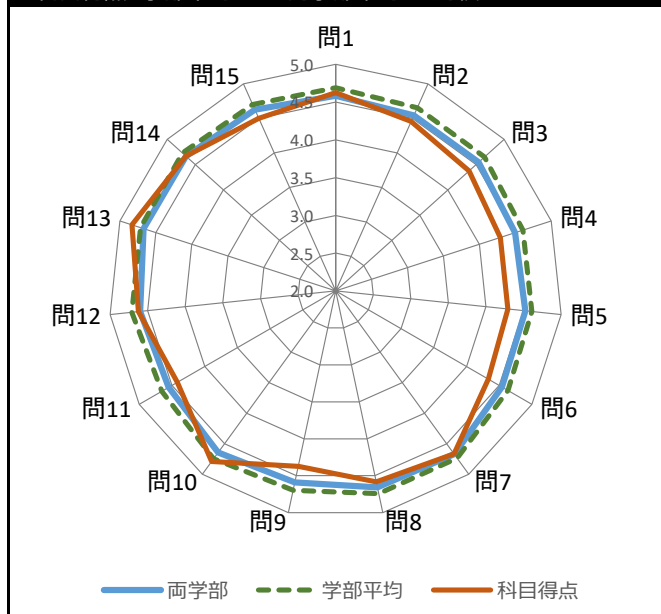
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS	[2F0051]	履修者数	24	回答率	
教員名	Edwards Wurzinger Adriana Edith		回答数	紙 24	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 17 blue, 6 green, 1 yellow]						4.63	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing 14 blue, 8 green, 1 yellow, 1 orange]						4.46	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 12 blue, 10 green, 1 yellow, 1 orange]						4.38	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing 12 blue, 8 green, 3 yellow, 1 orange]						4.29	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Stacked bar chart showing 12 blue, 8 green, 3 yellow, 1 orange]						4.29	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Stacked bar chart showing 12 blue, 9 green, 2 yellow, 1 orange]						4.33	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing 17 blue, 6 green, 1 yellow]						4.67	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。	[Stacked bar chart showing 15 blue, 8 green, 1 yellow]						4.58	4.74	4.66
9	対面: 授業の進行速度は適切だった。 Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing 13 blue, 8 green, 2 yellow, 1 orange]						4.38	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 20 blue, 3 green, 1 yellow]						4.79	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing 14 blue, 7 green, 2 yellow, 1 orange]						4.42	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked bar chart showing 16 blue, 7 green, 1 yellow]						4.63	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Stacked bar chart showing 21 blue, 2 yellow, 1 orange]						4.83	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing 17 blue, 6 green, 1 yellow]						4.67	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Stacked bar chart showing 13 blue, 10 green, 1 yellow]						4.50	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.52	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

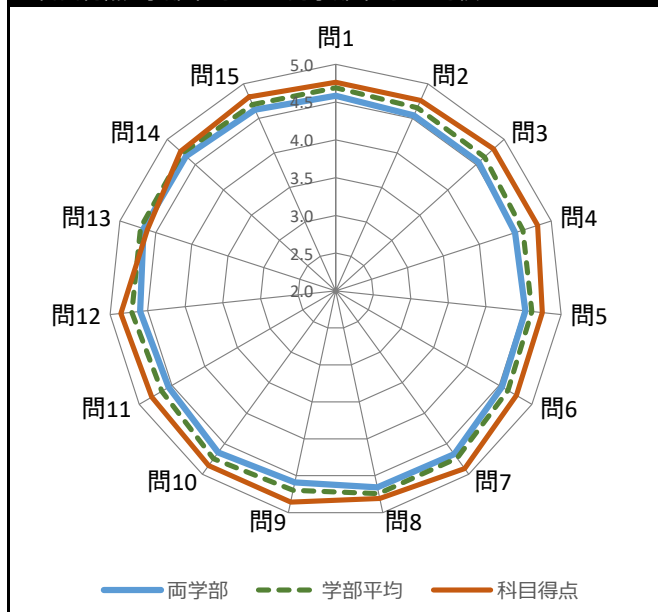
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS	[2F0052]	履修者数	23	回答率	
教員名	Tony Alexander		回答数	紙 21	91.3%	91.3%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 18 '5' responses, 2 '4' responses, 1 '3' response]						4.76	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 18 '5' responses, 2 '4' responses, 1 '3' response]						4.76	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 17 '5' responses, 4 '4' responses]						4.81	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 17 '5' responses, 4 '4' responses]						4.81	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 15 '5' responses, 5 '4' responses, 1 '3' response]						4.75	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 16 '5' responses, 5 '4' responses]						4.76	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 19 '5' responses, 2 '4' responses]						4.90	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 17 '5' responses, 4 '4' responses]						4.81	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 18 '5' responses, 3 '4' responses]						4.86	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 18 '5' responses, 3 '4' responses]						4.86	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 17 '5' responses, 4 '4' responses]						4.81	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 18 '5' responses, 3 '4' responses]						4.86	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 14 '5' responses, 6 '4' responses, 1 '3' response]						4.62	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 16 '5' responses, 5 '4' responses]						4.76	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 17 '5' responses, 4 '4' responses]						4.81	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.80	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

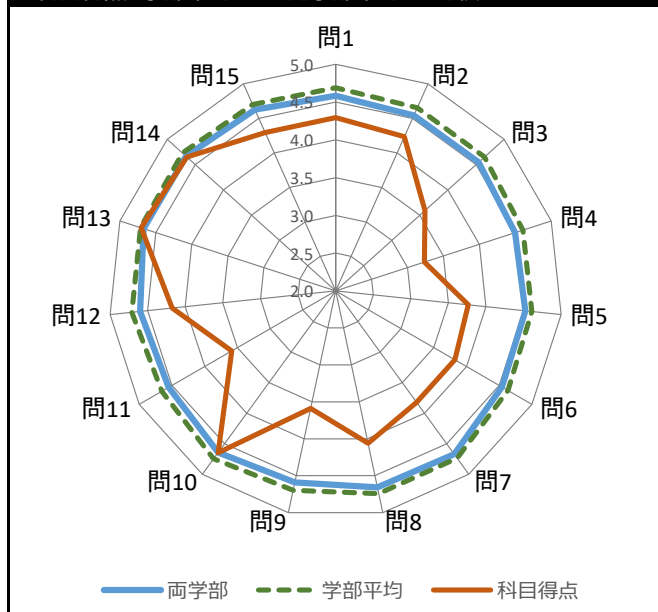
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	英語LS	[2F0053]	履修者数	20	回答率	
教員名	Edwards Wurzinger Adriana Edith		回答数	紙 17	85.0%	85.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing counts for 1-5]						4.29	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing counts for 1-5]						4.24	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing counts for 1-5]						3.59	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing counts for 1-5]						3.24	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing counts for 1-5]						3.76	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing counts for 1-5]						3.82	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing counts for 1-5]						3.82	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing counts for 1-5]						4.06	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing counts for 1-5]						3.59	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing counts for 1-5]						4.65	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing counts for 1-5]						3.59	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing counts for 1-5]						4.18	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing counts for 1-5]						4.71	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing counts for 1-5]						4.65	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing counts for 1-5]						4.29	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.03	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

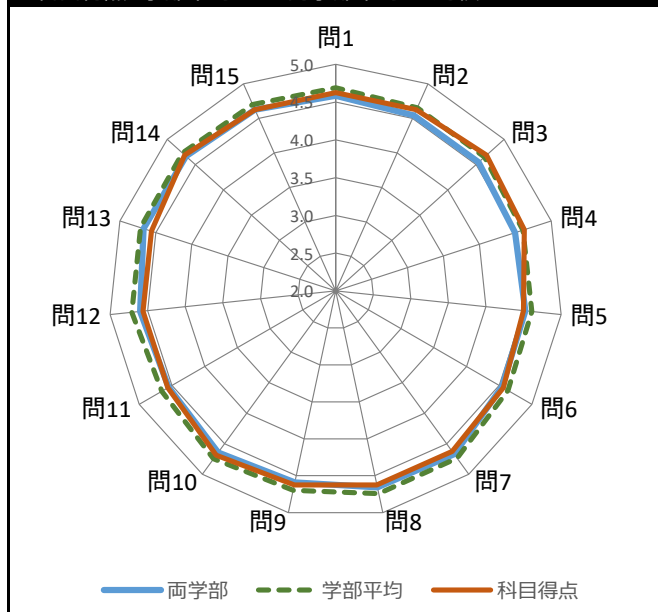
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 \leq 3.5

科目名	英語LS	[2F0054]	履修者数	24	回答率	
教員名	Tony Alexander		回答数	紙 16	66.7%	66.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 10 blue, 6 green]						4.63	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 10 blue, 6 green]						4.63	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 11 blue, 5 green]						4.69	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 10 blue, 6 green]						4.63	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 9 blue, 6 green, 1 yellow]						4.50	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 9 blue, 7 green]						4.56	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 10 blue, 6 green]						4.63	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue, 6 green]						4.63	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue, 6 green]						4.63	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 11 blue, 5 green]						4.69	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 9 blue, 7 green]						4.56	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 9 blue, 7 green]						4.56	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 10 blue, 5 green, 1 yellow]						4.56	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 11 blue, 5 green]						4.69	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 10 blue, 6 green]						4.63	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.61	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

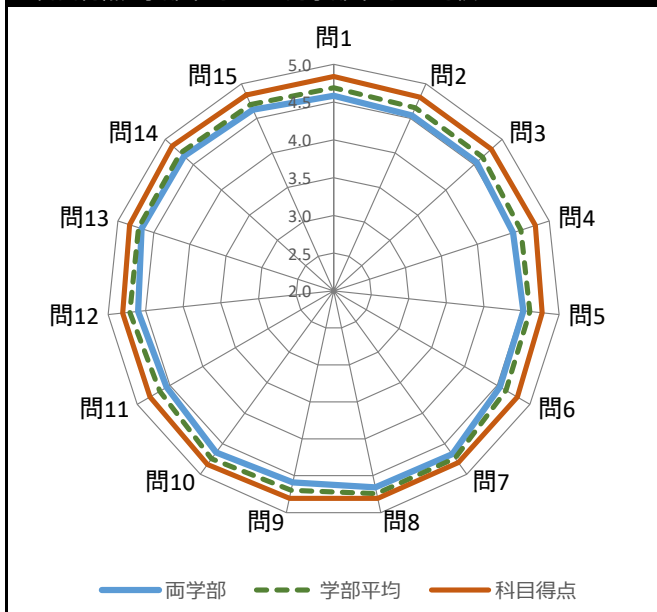
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 \leq 3.5

科目名	英語文献を読む	[2F0060]	履修者数	38	回答率	
教員名	遠藤 花子		回答数	紙 31	81.6%	81.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 27 '5' and 3 '4' responses]						4.84	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 25 '5' and 5 '4' and 1 '3' responses]						4.77	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 26 '5' and 5 '4' responses]						4.84	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 25 '5' and 6 '4' responses]						4.81	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 27 '5' and 3 '4' and 1 '3' responses]						4.84	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 27 '5' and 4 '4' responses]						4.87	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 26 '5' and 5 '4' responses]						4.84	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.82	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

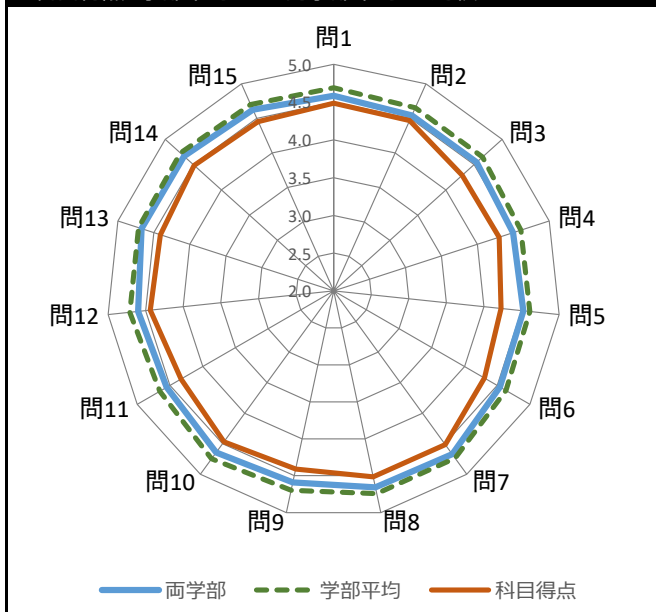
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	中国語 I	[2F0070]	履修者数	67	回答率	
教員名	任 清海		紙	66	98.5%	98.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.48	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.47	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.29	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.30	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.23	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.30	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.52	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.52	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.41	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.47	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.33	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.44	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.41	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.48	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Stacked bar chart showing counts for 1-5]						4.45	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.41	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

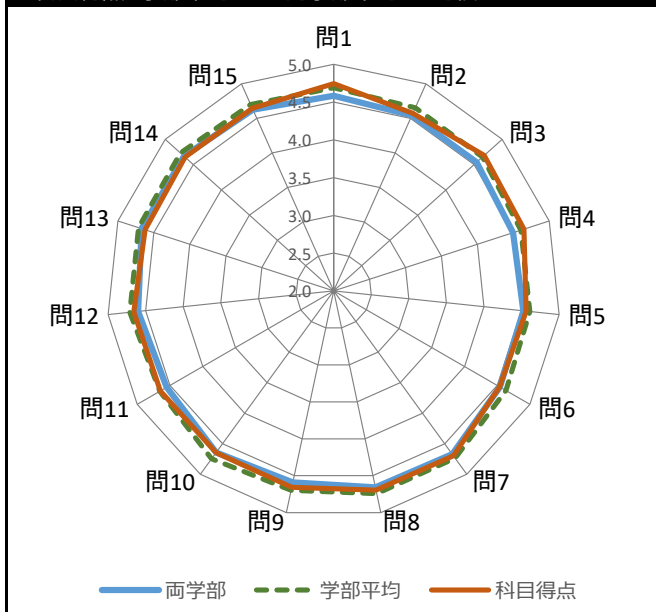
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	韓国語 I		[2F0090]	履修者数	89	回答率	
教員名	高 昌弘			回答数	紙	82	92.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義		WEB	0	0.0%
92.1%							

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 61% 'Strongly Agree' and 21% 'Agree']						4.74	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly Agree', 24% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.57	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly Agree', 23% 'Agree']						4.68	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly Agree', 21% 'Agree']						4.65	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 55% 'Strongly Agree', 23% 'Agree']						4.56	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly Agree', 23% 'Agree']						4.54	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 58% 'Strongly Agree', 23% 'Agree']						4.70	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly Agree', 23% 'Agree']						4.70	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly Agree', 24% 'Agree']						4.66	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly Agree', 21% 'Agree']						4.65	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly Agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.65	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 57% 'Strongly Agree', 23% 'Agree']						4.66	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 54% 'Strongly Agree', 26% 'Agree']						4.62	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 56% 'Strongly Agree', 23% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.65	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly Agree', 23% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.65	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.64	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

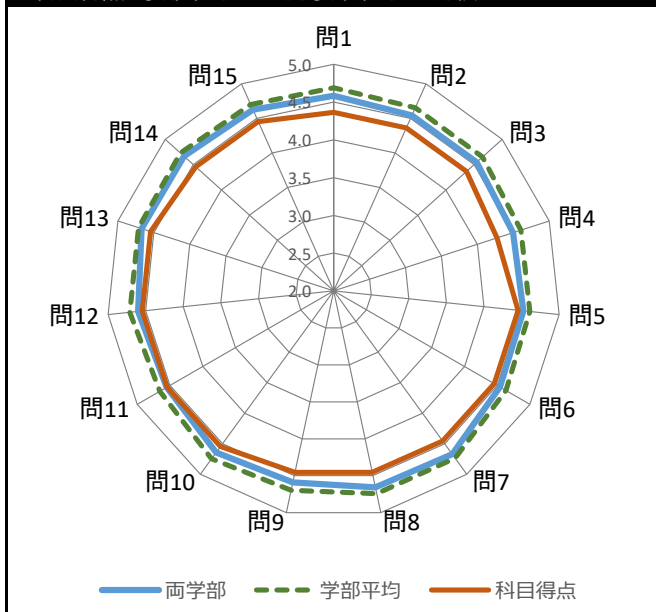
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0011]	履修者数	11	回答率	
教員名	遠藤 公久		紙	11	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 4 blue, 7 green]						4.36	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 4 blue, 7 green]						4.36	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 4 blue, 7 green]						4.36	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 4 blue, 6 green, 1 yellow]						4.27	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 5 blue, 6 green]						4.45	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 5 blue, 6 green]						4.45	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 6 blue, 4 green, 1 yellow]						4.45	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 5 blue, 6 green]						4.45	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 5 blue, 6 green]						4.45	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 6 blue, 5 green]						4.55	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 6 blue, 5 green]						4.55	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 6 blue, 5 green]						4.55	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 6 blue, 5 green]						4.55	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 5 blue, 6 green]						4.45	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 5 blue, 6 green]						4.45	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.45	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

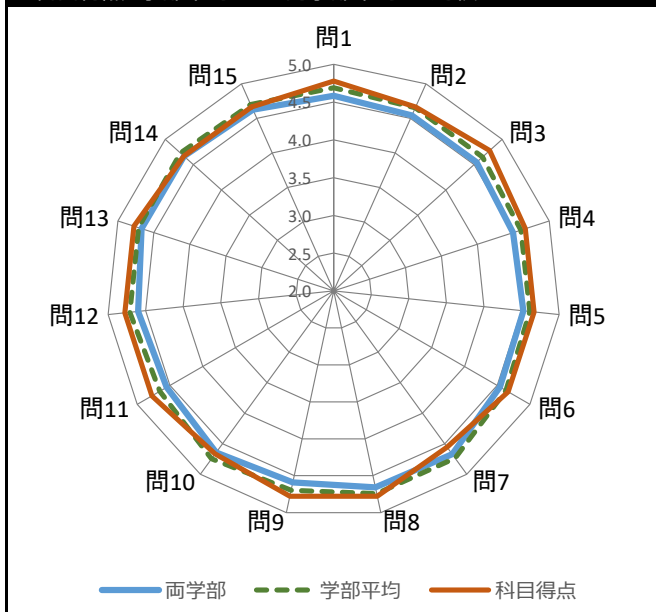
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0012]	履修者数	12	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回 紙	9	75.0%	75.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]							4.78	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]							4.67	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]							4.78	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]							4.67	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]							4.67	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]							4.67	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 5 blue, 4 green]							4.56	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]							4.78	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]							4.78	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]							4.67	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]							4.78	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]							4.78	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 7 blue, 2 green]							4.78	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 6 blue, 3 green]							4.67	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 7 blue, 1 green, 1 yellow]							4.67	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.71	4.68	4.59	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

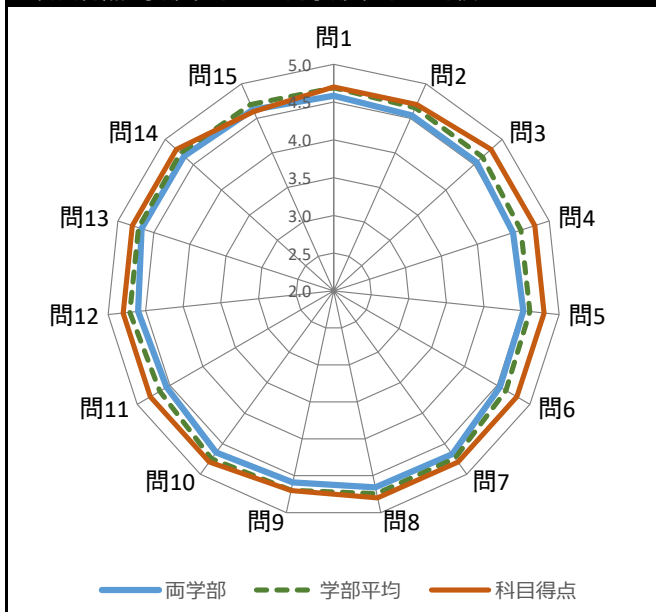
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0013]	履修者数	12	回答率	
教員名	白井 美穂		回答数	紙 10	83.3%	83.3%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 7 blue and 3 green segments]						4.70	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 7 blue and 3 green segments]						4.70	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 7 blue and 3 green segments]						4.70	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 8 blue and 2 green segments]						4.80	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 6 blue and 4 green segments]						4.60	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.77	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

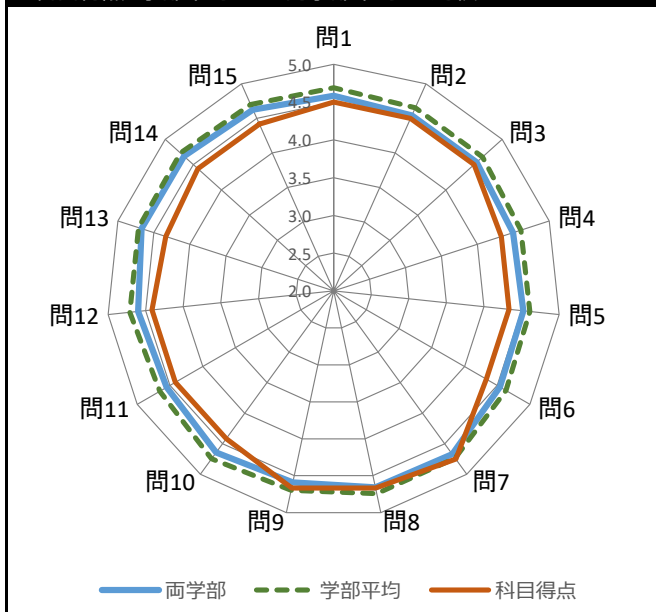
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0014]	履修者数	12	回答率	
教員名	角田 敦彦		回答数	紙 12	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree']						4.50	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree']						4.50	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree']						4.50	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree', 4 'Agree', 1 'Disagree']						4.33	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree', 4 'Agree', 1 'Disagree']						4.33	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 7 'Strongly agree', 4 'Agree', 1 'Disagree']						4.33	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 3 'Agree']						4.75	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree']						4.67	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree']						4.67	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.42	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.42	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.42	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 2 'Agree', 1 'Disagree', 1 'Strongly disagree']						4.33	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.42	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 8 'Strongly agree', 3 'Agree', 1 'Disagree']						4.42	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.47	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

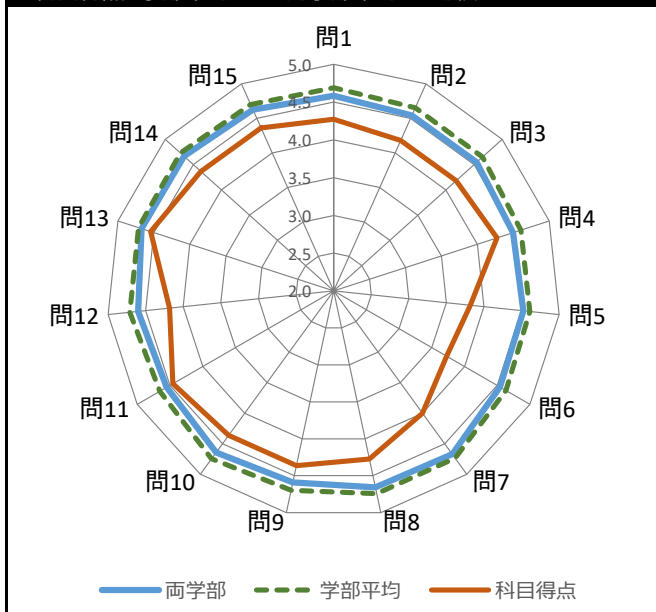
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0015]	履修者数	11	回答率	
教員名	渋谷 真樹		紙	11	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4	6	1				4.27	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4	5	2				4.18	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4	5	2				4.18	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	4	6	1				4.27	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	3	4	3	1			3.82	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	3	3	4	1			3.73	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5	3	2	1			4.00	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	5	4	2				4.27	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5	5	1				4.36	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	6	3	2				4.36	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	6	4	1				4.45	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4	5	2				4.18	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	7	3	1				4.55	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5	5	1				4.36	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	5	5	1				4.36	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.22	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

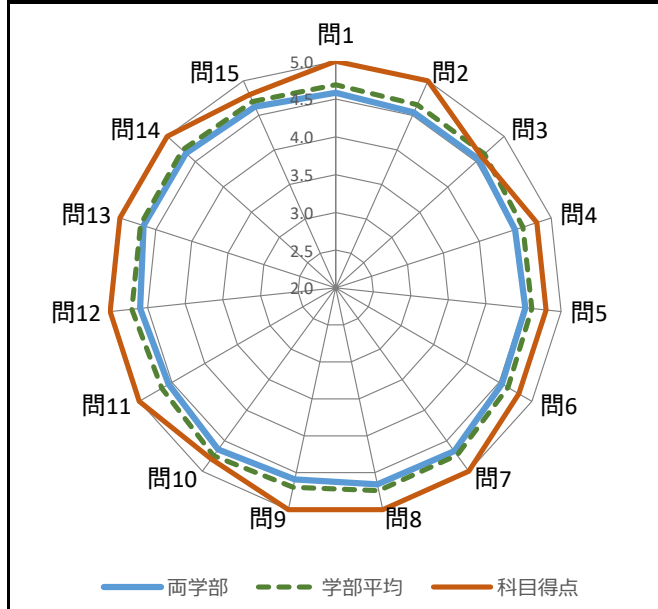
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0016]	履修者数	11	回答率	
教員名	井上 明宏		回答数	紙	5	45.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
						45.5%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5						5.00	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5						5.00	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3		2				4.60	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	4				1		4.80	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	4				1		4.80	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	4				1		4.80	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5						5.00	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	5						5.00	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5						5.00	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	4				1		4.80	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5						5.00	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	5						5.00	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	5						5.00	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5						5.00	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	4				1		4.80	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.91	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
(Blue)	5	強く思う
(Green)	4	そう思う
(Yellow)	3	どちらともいえない
(Orange)	2	そうは思わない
(Red)	1	全くそうは思わない
(Grey)	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

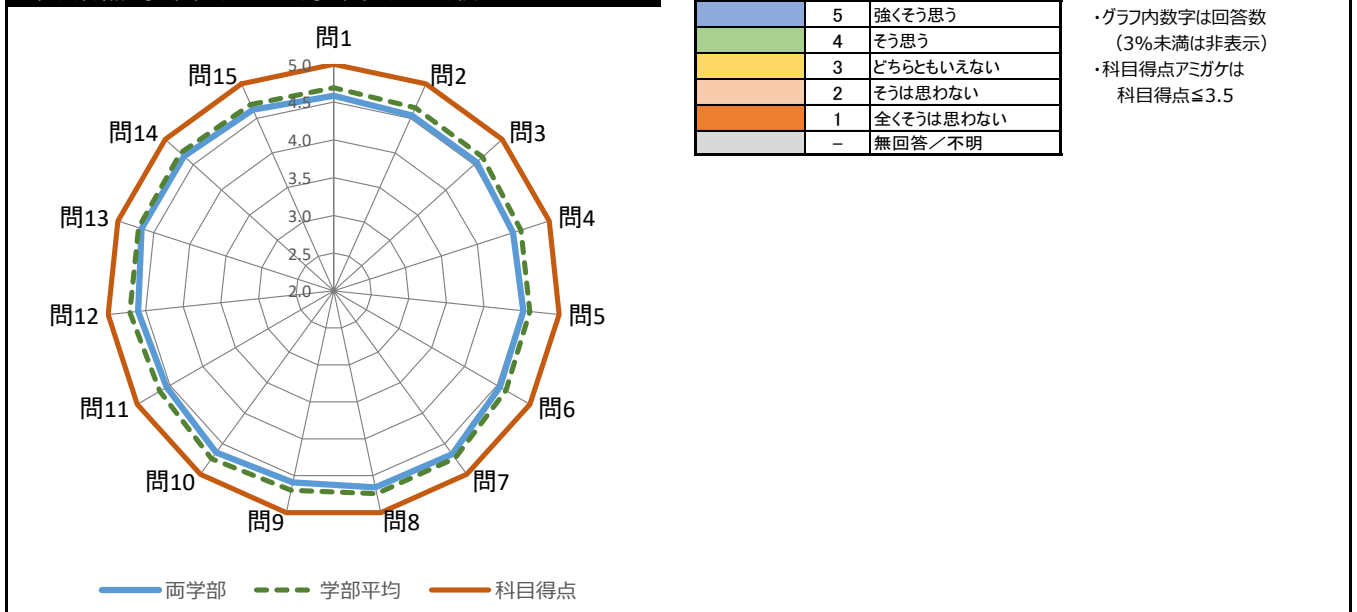
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	基礎ゼミ I	[2G0017]	履修者数	11	回答率	
教員名	有賀 早苗		回答数	紙	11	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
						100.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 100% response]						11	5.00	4.70	4.63
問1~15全問平均								5.00	4.68	4.59	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

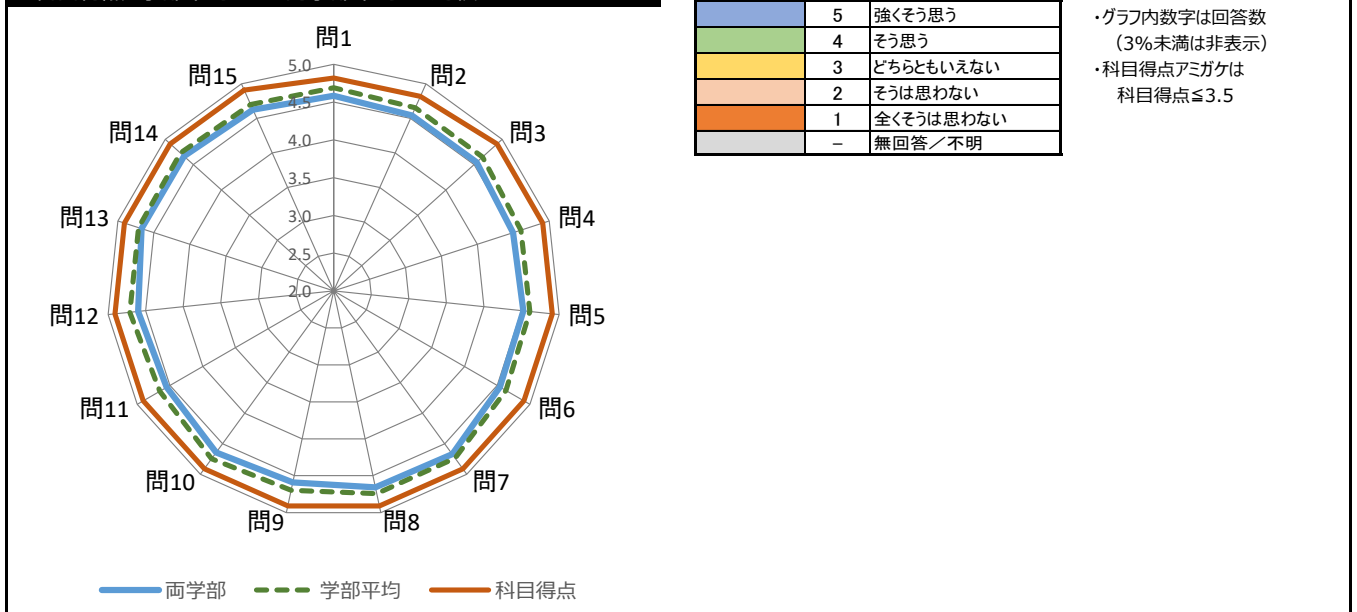


科目名	基礎ゼミ I	[2G0018]	履修者数	11	回答率	
教員名	越後 敬子		回答数	紙 11	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.82	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 9 'Strongly agree' and 2 'Agree']						4.82	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 10 'Strongly agree' and 1 'Agree']						4.91	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.90	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較

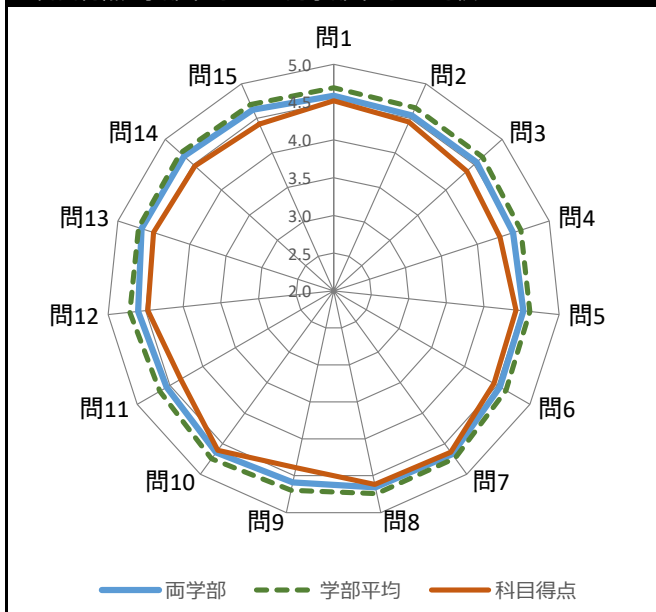


科目名	人体の構造と機能 I	[2H0010]	履修者数	91	回答率	
教員名	白井 美穂		回	紙	89	97.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
						97.8%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.52	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 19% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.45	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 33% 'Agree', 21% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.37	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 24% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.31	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 31% 'Agree', 20% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.43	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 20% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.45	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 15% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.64	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 14% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.62	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 23% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.39	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 15% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.61	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 45% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 25% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.34	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 31% 'Agree', 19% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.47	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 31% 'Agree', 17% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.51	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 33% 'Agree', 17% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.47	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 44% 'Strongly agree', 38% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.42	4.70	4.63
問1～15全問平均								4.47	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

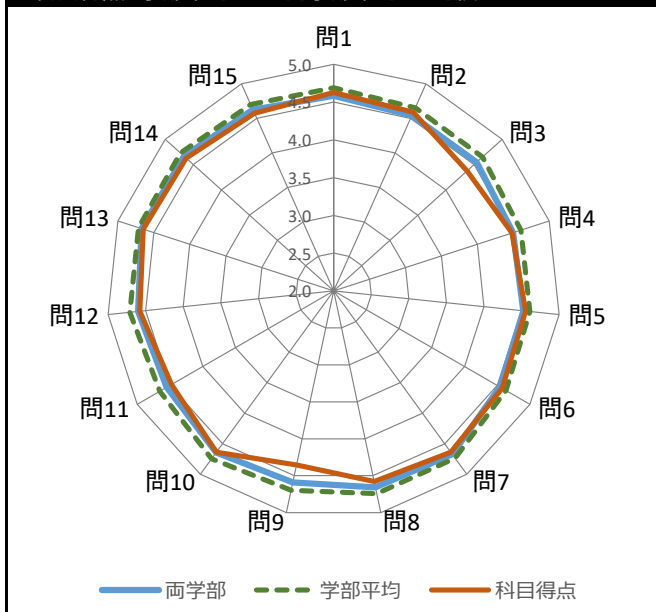
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	人体の構造と機能Ⅱ		[2H0020]	履修者数	91	回答率	
教員名	白井 美穂			回 紙	83	91.2%	91.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	回 WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 57% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 5% 'Disagree', 7% 'Strongly disagree']						4.63	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart showing 54% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 3% 'Disagree', 18% 'Strongly disagree']						4.59	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 46% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 5% 'Disagree', 21% 'Strongly disagree']						4.37	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart showing 46% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 4% 'Disagree', 18% 'Strongly disagree']						4.48	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Stacked bar chart showing 52% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 4% 'Disagree', 18% 'Strongly disagree']						4.55	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Stacked bar chart showing 52% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree', 19% 'Strongly disagree']						4.57	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart showing 56% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 3% 'Disagree', 17% 'Strongly disagree']						4.64	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Stacked bar chart showing 53% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 3% 'Disagree', 18% 'Strongly disagree']						4.58	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart showing 51% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 7% 'Disagree', 24% 'Strongly disagree']						4.35	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 57% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 4% 'Disagree', 17% 'Strongly disagree']						4.64	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart showing 50% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 6% 'Disagree', 20% 'Strongly disagree']						4.48	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked bar chart showing 54% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 4% 'Disagree', 18% 'Strongly disagree']						4.58	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Stacked bar chart showing 58% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 4% 'Disagree', 17% 'Strongly disagree']						4.65	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart showing 56% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 4% 'Disagree', 17% 'Strongly disagree']						4.63	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Stacked bar chart showing 51% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 4% 'Disagree', 18% 'Strongly disagree']						4.57	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.55	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

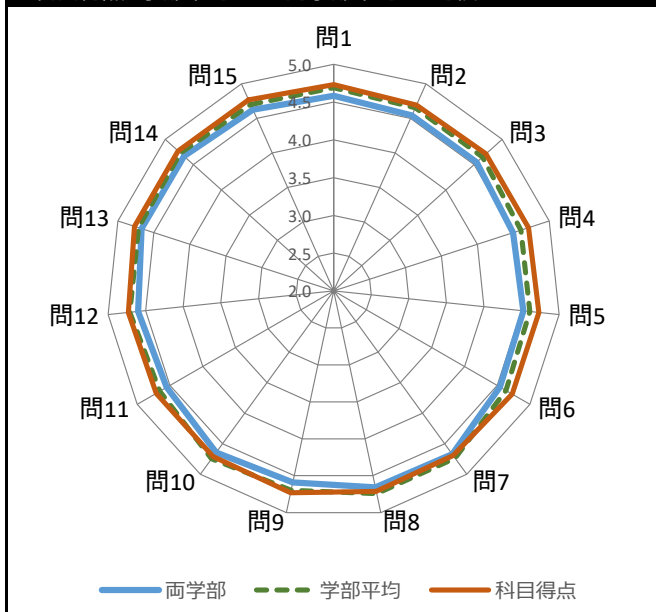
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ	[2H0050]	履修者数	91	回答率	
教員名	白井 美穂		回 答 数	紙	52	57.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
					57.1%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 14% for 'Agree']						4.73	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 12% for 'Agree']						4.69	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 13% for 'Agree']						4.71	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 13% for 'Agree']						4.71	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 14% for 'Agree']						4.73	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 14% for 'Agree']						4.73	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 12% for 'Agree']						4.69	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 13% for 'Agree']						4.71	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 14% for 'Agree']						4.73	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 13% for 'Agree']						4.71	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 38% for 'Strongly agree' and 13% for 'Agree']						4.71	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree' and 12% for 'Agree']						4.73	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree' and 12% for 'Agree']						4.77	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree' and 12% for 'Agree']						4.77	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree' and 12% for 'Agree']						4.77	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.73	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

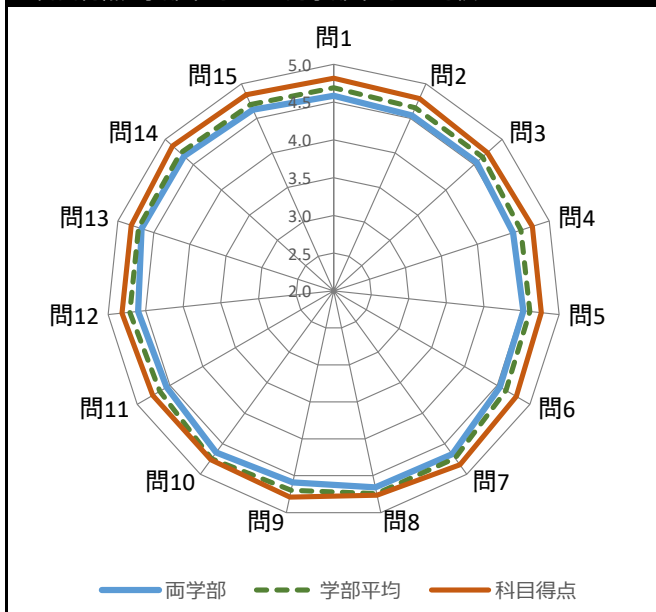
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ		[2H0060]	履修者数	90	回答率	
教員名	白井 美穂			回 答 数	紙	38	42.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%	42.2%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 31 responses for '役に立った' and 7 for '役に立たなかった']						4.82	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 30 responses for '効果的だった' and 8 for '効果的ではなかった']						4.79	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 29 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった']						4.74	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 29 responses for 'わかりやすかった' and 9 for 'わかりやすくない']						4.76	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 29 responses for '興味関心が増した' and 9 for '興味関心が増えなかった']						4.76	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 30 responses for '有意義であった' and 8 for '有意義ではなかった']						4.79	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 32 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.84	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 30 responses for '適切だった' and 7 for '適切ではなかった']						4.76	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 30 responses for '適切だった' and 8 for '適切ではなかった']						4.79	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 29 responses for '伝わってきた' and 9 for '伝わってこなかった']						4.76	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 29 responses for '適切だった' and 9 for '適切ではなかった']						4.76	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 31 responses for '適切に回答した' and 7 for '適切に回答しなかった']						4.82	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 31 responses for '行った' and 7 for '行かなかった']						4.82	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 33 responses for '取り組んだ' and 5 for '取り組まなかった']						4.87	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 32 responses for '達成できた' and 6 for '達成できなかった']						4.84	4.70	4.63
問1～15全問平均								4.79	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

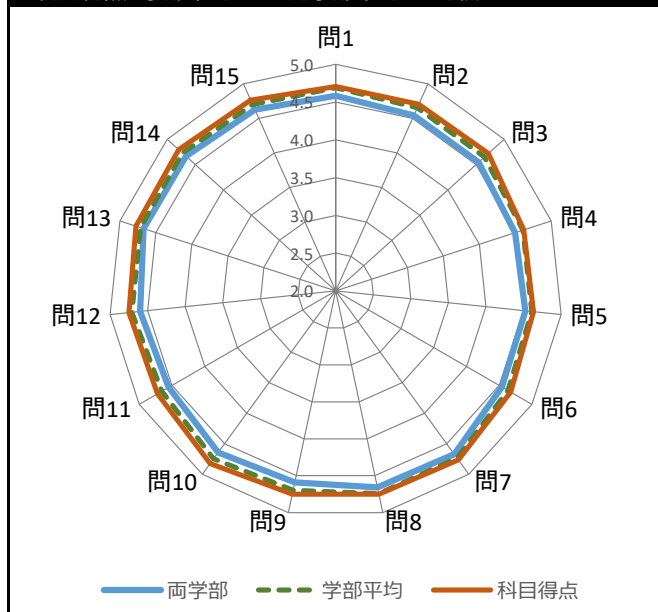
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	疾病の成り立ちと回復の促進VI	[2H0090]	履修者数	87	回答率	
教員名	工藤 由佳		回 紙	68	78.2%	78.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 49% blue, 18% green, 3% yellow]						4.71	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 51% blue, 14% green, 3% yellow]						4.71	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 52% blue, 13% green, 3% yellow]						4.72	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 49% blue, 13% green, 5% yellow]						4.62	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 49% blue, 14% green, 4% yellow]						4.63	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 51% blue, 13% green, 3% yellow]						4.68	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 54% blue, 12% green]						4.76	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 53% blue, 13% green]						4.75	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 54% blue, 12% green]						4.75	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 57% blue, 10% green]						4.82	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 52% blue, 13% green, 3% yellow]						4.72	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 53% blue, 13% green]						4.75	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 55% blue, 12% green]						4.78	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 55% blue, 12% green]						4.79	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 53% blue, 14% green]						4.76	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.73	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

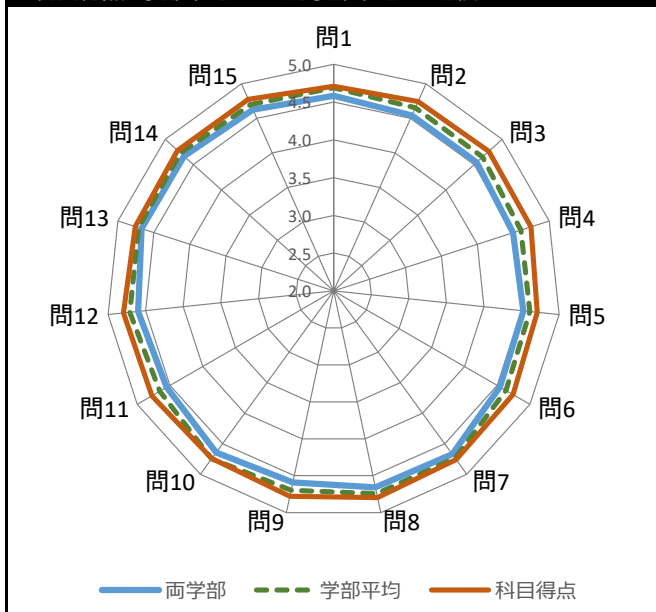
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	リハビリテーション医学	[2H0120]	履修者数	87	回答率	
教員名	近藤 亮一郎		回答数	紙	55	63.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					63.2%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 39 blue and 16 green segments]						4.71	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 41 blue and 14 green segments]						4.75	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 42 blue and 13 green segments]						4.76	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 41 blue and 14 green segments]						4.75	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 40 blue and 14 green segments]						4.71	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 40 blue and 14 green segments]						4.74	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 41 blue and 13 green segments]						4.76	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 43 blue and 11 green segments]						4.80	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 42 blue and 12 green segments]						4.78	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 40 blue and 14 green segments]						4.74	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 42 blue and 12 green segments]						4.78	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 43 blue and 11 green segments]						4.80	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 42 blue and 11 green segments]						4.76	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 42 blue and 12 green segments]						4.78	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 42 blue and 12 green segments]						4.78	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.76	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

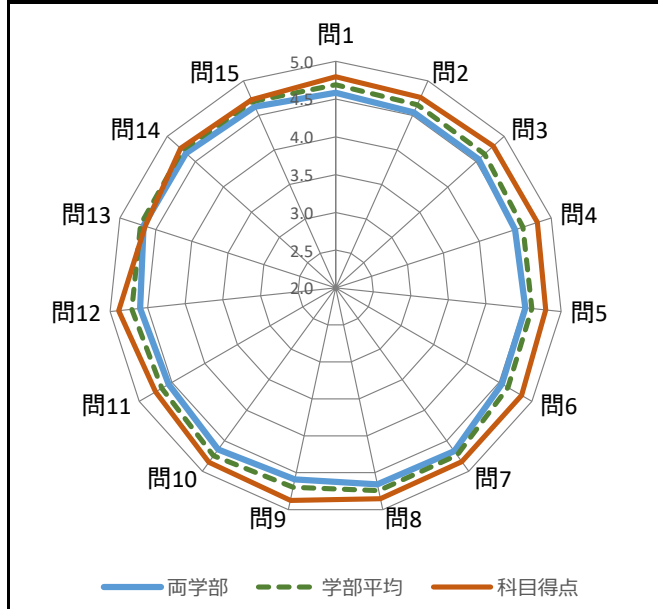
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護学概論 I	[2I0010]	履修者数	91	回答率	
教員名	吉田 みつ子		回 紙	88	96.7%	96.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 70% blue, 18% green]							4.80	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 67% blue, 21% green]							4.76	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 71% blue, 17% green]							4.81	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 73% blue, 13% green]							4.81	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 71% blue, 16% green]							4.80	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 74% blue, 14% green]							4.84	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 74% blue, 14% green]							4.84	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 75% blue, 13% green]							4.85	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 77% blue, 11% green]							4.88	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 75% blue, 13% green]							4.85	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 67% blue, 20% green]							4.75	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 78% blue, 10% green]							4.89	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 62% blue, 23% green]							4.65	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 67% blue, 21% green]							4.76	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 64% blue, 24% green]							4.73	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.80	4.68	4.59	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

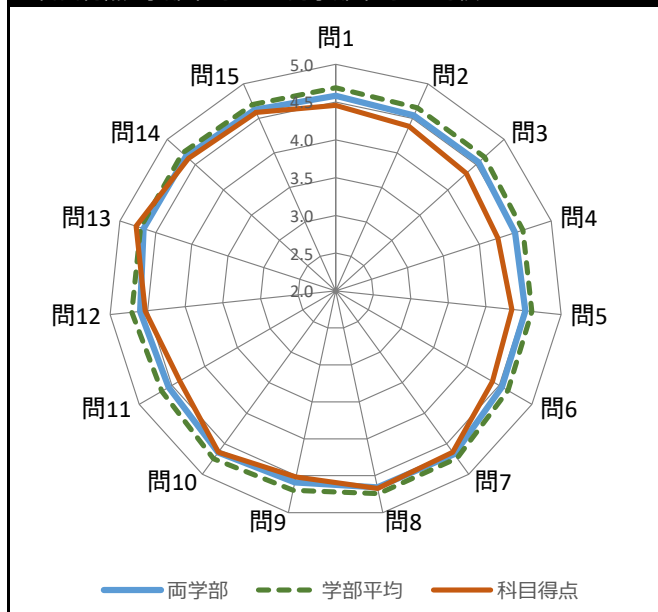
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護関係法規	[2I0030]	履修者数	84	回答率	
教員名	安部 陽子		回答数	紙 58	69.0%	69.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 29% for 'Strongly agree' and 26% for 'Agree']						4.46	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 27% for 'Strongly agree', 26% for 'Agree', and 3% for 'Disagree']						4.39	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 27% for 'Strongly agree', 24% for 'Agree', and 6% for 'Disagree']						4.33	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 26% for 'Strongly agree', 22% for 'Agree', and 9% for 'Disagree']						4.26	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 28% for 'Strongly agree', 23% for 'Agree', and 6% for 'Disagree']						4.34	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 29% for 'Strongly agree', 23% for 'Agree', and 6% for 'Disagree']						4.40	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree', 14% for 'Agree', and 2% for 'Disagree']						4.64	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 40% for 'Strongly agree', 17% for 'Agree']						4.67	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 36% for 'Strongly agree', 17% for 'Agree', and 4% for 'Disagree']						4.52	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 17% for 'Agree', and 2% for 'Disagree']						4.64	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 28% for 'Strongly agree', 24% for 'Agree', and 6% for 'Disagree']						4.38	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 34% for 'Strongly agree', 21% for 'Agree', and 3% for 'Disagree']						4.53	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 45% for 'Strongly agree', 13% for 'Agree']						4.78	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 41% for 'Strongly agree', 13% for 'Agree', and 3% for 'Disagree']						4.62	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 39% for 'Strongly agree', 15% for 'Agree', and 3% for 'Disagree']						4.59	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.50	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

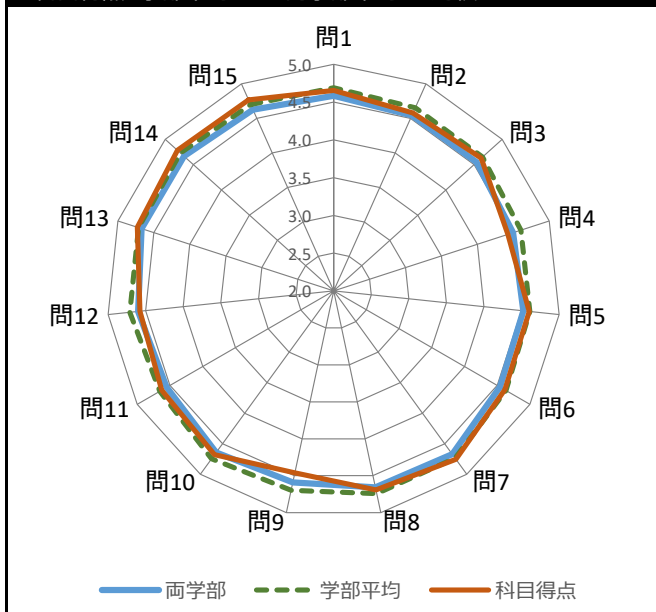
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論 I (看護過程)	[2K0010]	履修者数	90	回答率	
教員名	山本 未央		回答数	紙 78	86.7%	86.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 20% 'Agree']						4.65	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.58	4.65	4.54
3	教員の話し方 (声量、スピード、マイクの使い方など) は適切だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.63	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 50% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 6% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.42	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.60	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.62	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.75	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた (シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.69	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 6% 'Disagree', 4% 'Strongly disagree']						4.46	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.68	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.63	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.58	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修 (事前学修・事後学修・課題など) を行った。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree', 11% 'Agree']						4.73	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree', 12% 'Agree']						4.78	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree', 11% 'Agree']						4.77	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.64	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

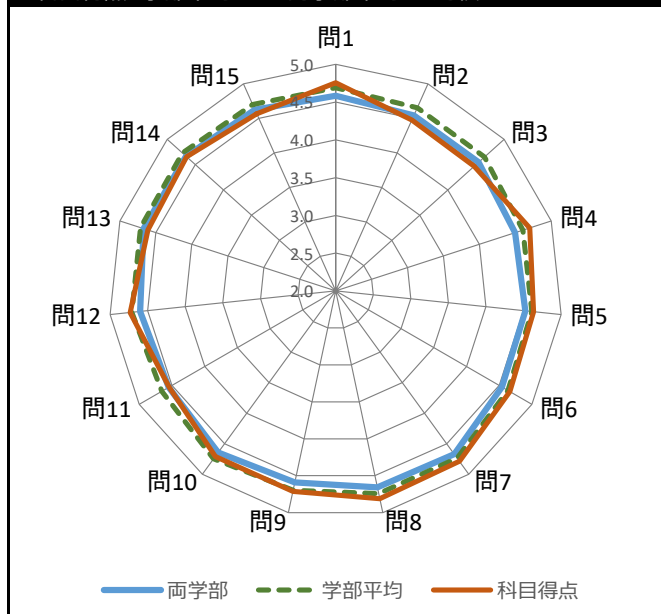
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅲ(感染防御と清潔)	[2K0030]	履修者数	91	回答率	
教員名	喜多 里己		回 紙	90	98.9%	98.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 68% Blue, 22% Green]						4.76	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart: 50% Blue, 34% Green, 5% Yellow]						4.48	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart: 52% Blue, 30% Green, 6% Yellow]						4.47	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart: 65% Blue, 23% Green]						4.70	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart: 60% Blue, 27% Green, 3% Yellow]						4.63	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart: 61% Blue, 26% Green]						4.66	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart: 71% Blue, 17% Green]						4.79	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 74% Blue, 15% Green]						4.81	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart: 64% Blue, 26% Green]						4.71	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 66% Blue, 20% Green, 3% Yellow]						4.71	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart: 57% Blue, 27% Green, 4% Yellow]						4.54	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 67% Blue, 22% Green]						4.73	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart: 62% Blue, 24% Green]						4.61	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart: 61% Blue, 27% Green]						4.66	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart: 54% Blue, 33% Green, 3% Yellow]						4.57	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.65	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

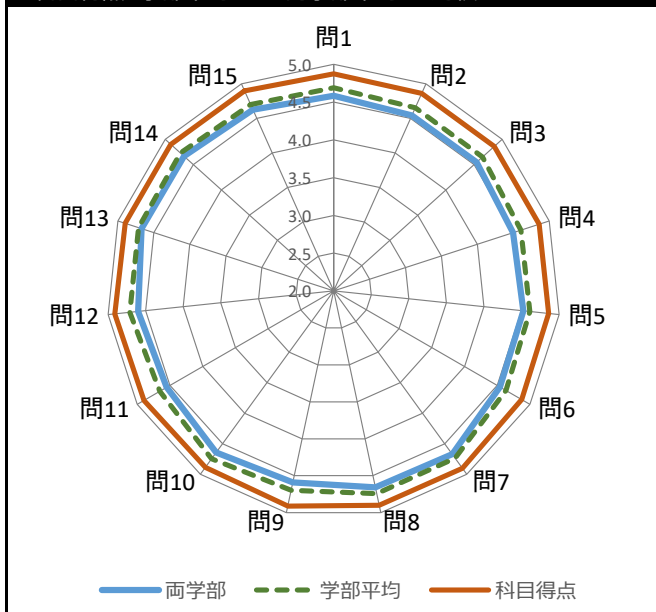
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅳ(栄養と代謝/排泄)		[2K0040]	履修者数	90	回答率	
教員名	楠田 智子			回 答 数	紙	79	87.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%	87.8%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.87	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.86	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.86	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.86	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 68% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.86	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 69% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.87	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.90	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.90	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 72% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.91	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 70% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.89	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.90	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 72% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.91	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.90	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.90	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 71% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.90	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.89	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

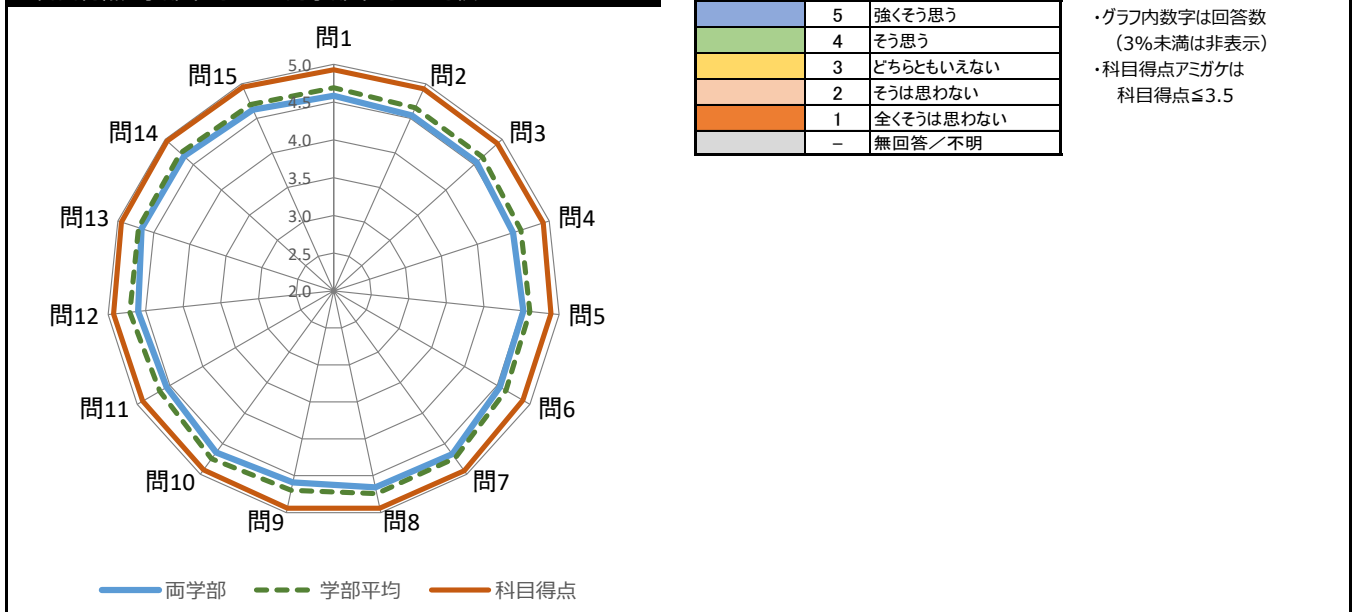
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護援助論Ⅴ(活動と休息)	[2K0050]	履修者数	90	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回	紙	83	92.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	答数	WEB	0	92.2%
						0.0%

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 77% response]						6	4.93	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 77% response]						6	4.93	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 76% response]						7	4.92	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 76% response]						7	4.92	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 74% response]						9	4.89	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 74% response]						9	4.89	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 78% response]						5	4.94	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 78% response]						5	4.94	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 78% response]						5	4.94	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 77% response]						6	4.93	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 76% response]						7	4.92	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 77% response]						6	4.93	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 79% response]						4	4.95	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 80% response]						3	4.96	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 79% response]						4	4.95	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.93	4.68	4.59	

■科目得点と学部平均および両学部平均との比較



授業改善アンケート【講義】科目別集計

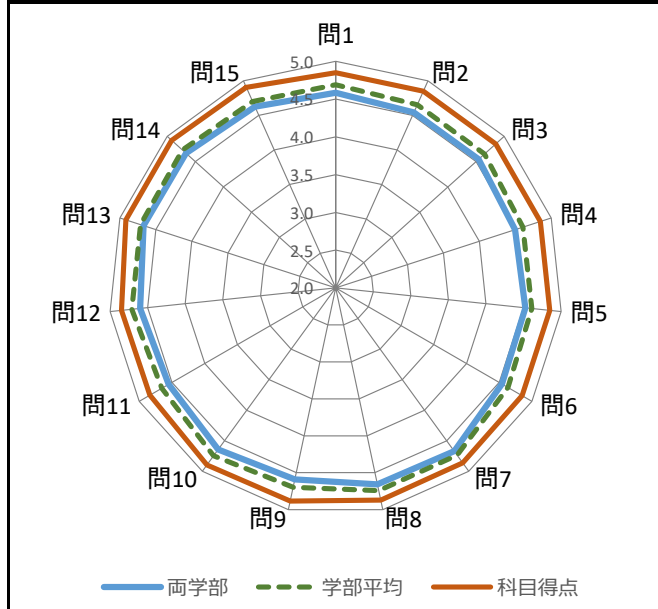
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	看護援助論Ⅶ(心・身体・人間関係)	[2K0070]	履修者数	90	回答率	
教員名	藤本 法子		回答数	紙 86	95.6%	95.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.85	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.85	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 74% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.85	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 73% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.85	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.85	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.85	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 76% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.86	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.87	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.88	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 77% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.90	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.84	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 75% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.85	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.92	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 79% 'Strongly agree' and 7% 'Agree']						4.92	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 78% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.91	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.87	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

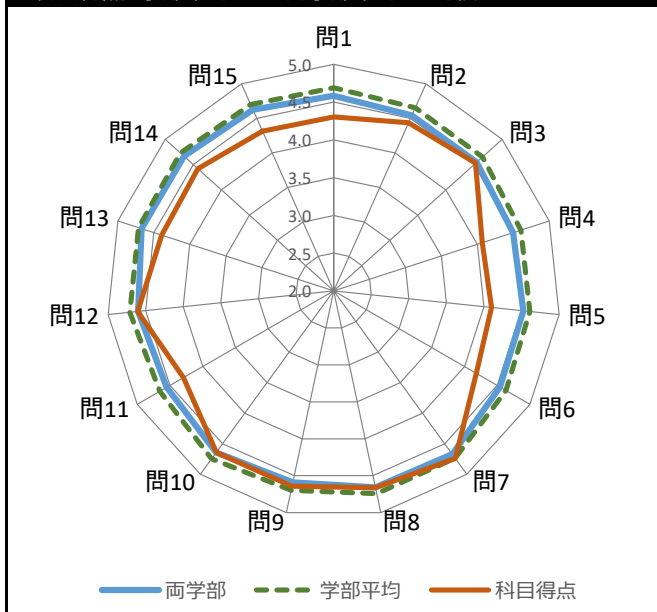
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティ論 I	[2L0010]	履修者数	91	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回答数	紙 89	97.8%	97.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart: 41 (blue), 40 (green), 3 (orange), 1 (red)]						4.30	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Stacked bar chart: 48 (blue), 34 (green), 6 (orange), 2 (red)]						4.44	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Stacked bar chart: 54 (blue), 29 (green), 5 (orange), 2 (red)]						4.53	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Stacked bar chart: 29 (blue), 45 (green), 8 (orange), 6 (red)]						4.07	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Stacked bar chart: 34 (blue), 38 (green), 12 (orange), 3 (red)]						4.10	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Stacked bar chart: 36 (blue), 38 (green), 10 (orange), 5 (red)]						4.18	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Stacked bar chart: 67 (blue), 21 (green), 2 (orange), 1 (red)]						4.74	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Stacked bar chart: 63 (blue), 22 (green), 4 (orange), 1 (red)]						4.66	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Stacked bar chart: 60 (blue), 26 (green), 3 (orange), 1 (red)]						4.64	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart: 64 (blue), 20 (green), 4 (orange), 2 (red)]						4.64	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Stacked bar chart: 42 (blue), 35 (green), 9 (orange), 1 (red)]						4.29	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Stacked bar chart: 57 (blue), 29 (green), 3 (orange), 1 (red)]						4.61	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Stacked bar chart: 47 (blue), 32 (green), 8 (orange), 3 (red)]						4.39	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Stacked bar chart: 45 (blue), 37 (green), 6 (orange), 2 (red)]						4.42	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Stacked bar chart: 39 (blue), 40 (green), 9 (orange), 2 (red)]						4.31	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.42	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

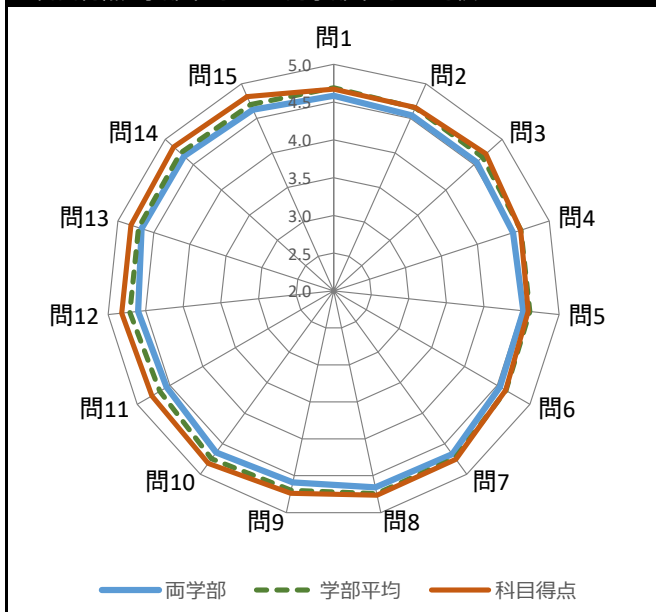
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティ論Ⅱ		[2L0020]	履修者数	90	回答率	
教員名	藤川 あや			回答数	紙	73	81.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義		WEB	0	0.0%
81.1%							

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.67	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.66	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.71	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.60	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 7% 'Disagree']						4.59	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 6% 'Disagree']						4.63	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.75	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.76	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.74	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.82	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.78	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.82	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.82	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree', 9% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.85	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 11% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.82	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.73	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

授業改善アンケート【講義】科目別集計

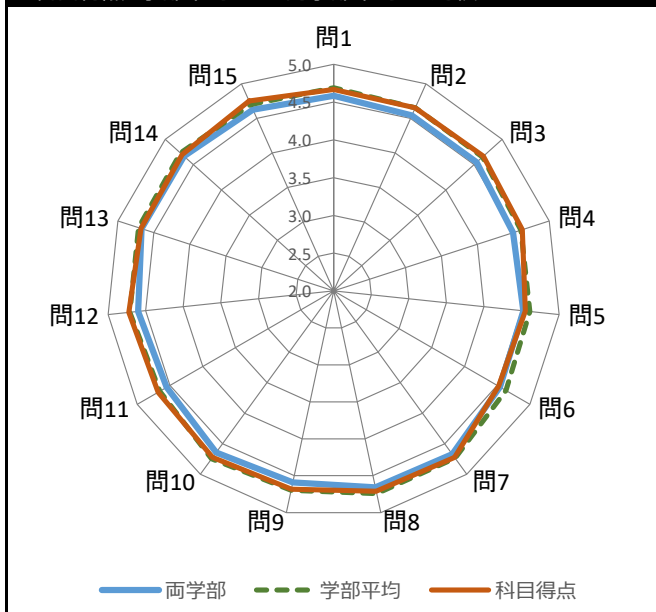
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	コミュニティケアⅡ(多職種連携)	[2L0050]	履修者数	84	回答率	
教員名	藤川 あや		回答数	紙	69	82.1%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
						82.1%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 46% blue, 23% green]							4.67	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 46% blue, 22% green]							4.65	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 47% blue, 21% green]							4.67	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 45% blue, 23% green]							4.62	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 42% blue, 25% green]							4.55	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 42% blue, 23% green]							4.52	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 50% blue, 19% green]							4.72	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 49% blue, 20% green]							4.71	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 48% blue, 20% green]							4.68	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 50% blue, 19% green]							4.72	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 47% blue, 22% green]							4.68	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 50% blue, 19% green]							4.72	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 50% blue, 17% green]							4.68	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 48% blue, 21% green]							4.70	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 52% blue, 17% green]							4.75	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.67	4.68	4.59	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

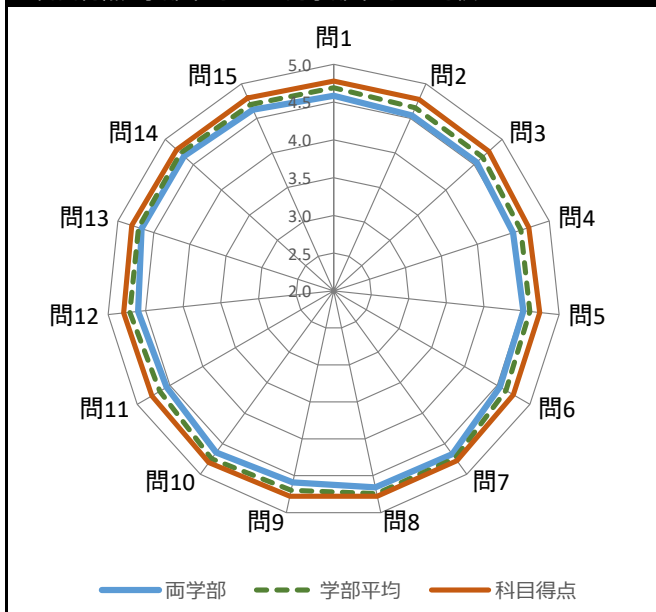
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	コミュニティケアⅢ(在宅看護学)	[2L0060]	履修者数	87	回答率	
教員名	藤川 あや		回答数	紙 63	72.4%	72.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 49 for 'Strongly agree' and 14 for 'Agree']						4.78	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 49 for 'Strongly agree' and 14 for 'Agree']						4.78	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49 for 'Strongly agree' and 13 for 'Agree']						4.76	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 48 for 'Strongly agree' and 13 for 'Agree']						4.71	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 48 for 'Strongly agree' and 12 for 'Agree']						4.74	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 49 for 'Strongly agree' and 12 for 'Agree']						4.75	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 49 for 'Strongly agree' and 14 for 'Agree']						4.78	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 49 for 'Strongly agree' and 14 for 'Agree']						4.78	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 49 for 'Strongly agree' and 14 for 'Agree']						4.78	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 51 for 'Strongly agree' and 12 for 'Agree']						4.81	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 49 for 'Strongly agree' and 14 for 'Agree']						4.78	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 50 for 'Strongly agree' and 13 for 'Agree']						4.79	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 51 for 'Strongly agree' and 12 for 'Agree']						4.81	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 50 for 'Strongly agree' and 13 for 'Agree']						4.79	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 50 for 'Strongly agree' and 13 for 'Agree']						4.79	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.78	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

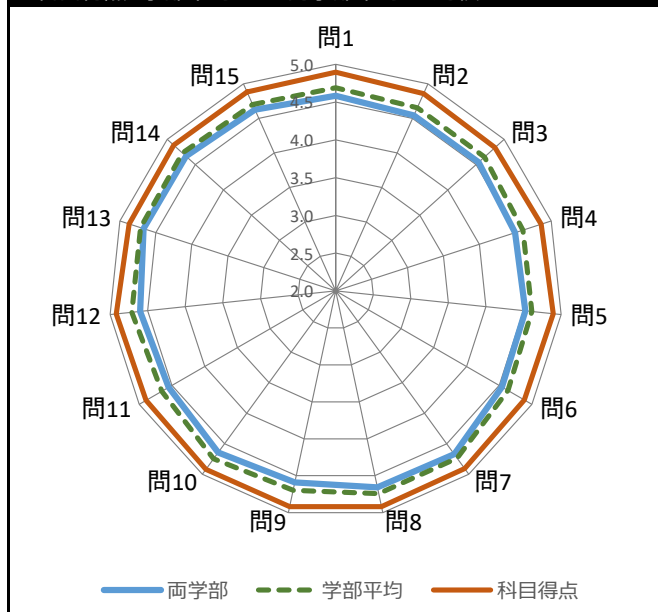
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	慢性期ケア	[2M0010]	履修者数	90	回答率	
教員名	仁昌寺 貴子		回答数	紙 86	95.6%	95.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 77% blue, 9% green]						4.90	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 75% blue, 10% green]						4.86	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 74% blue, 10% green]						4.84	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 74% blue, 12% green]						4.86	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 77% blue, 9% green]						4.90	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 76% blue, 10% green]						4.88	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 78% blue, 8% green]						4.91	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 79% blue, 7% green]						4.92	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 79% blue, 7% green]						4.92	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 79% blue, 7% green]						4.92	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 77% blue, 9% green]						4.90	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 79% blue, 7% green]						4.92	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 76% blue, 9% green]						4.87	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 77% blue, 8% green]						4.88	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 76% blue, 8% green]						4.88	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.89	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

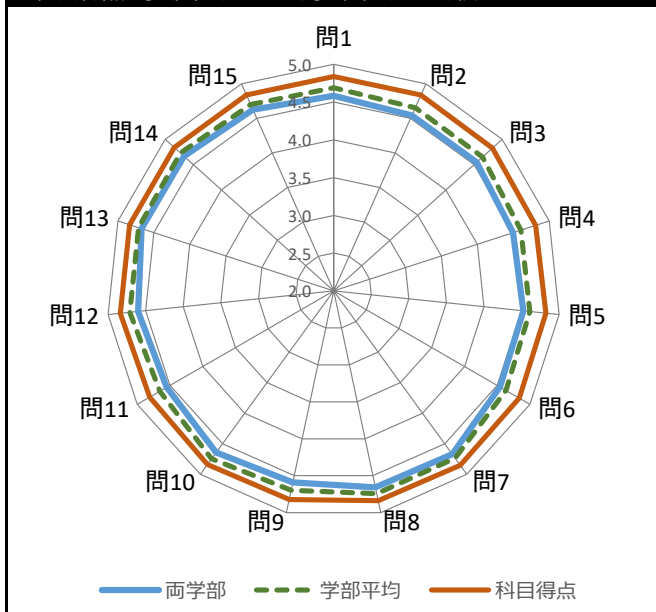
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	急性期ケア	[2M0020]	履修者数	90	回答率	
教員名	仁昌寺 貴子		回答数	紙 74	82.2%	82.2%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 13% green]						4.82	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 60% blue, 14% green]						4.81	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 61% blue, 13% green]						4.82	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 63% blue, 11% green]						4.85	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 13% green]						4.82	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 60% blue, 14% green]						4.81	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 62% blue, 12% green]						4.84	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.83	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Red]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

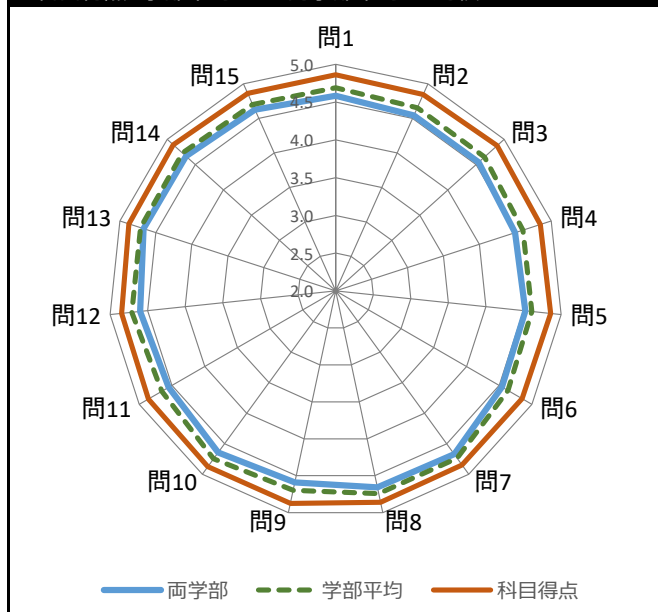
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	緩和・終末期ケア	[2M0030]	履修者数	87	回答率	
教員名	吉田 みつ子		回 紙	72	82.8%	82.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 62% blue, 10% green]						4.86	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 61% blue, 11% green]						4.85	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 63% blue, 9% green]						4.88	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 61% blue, 11% green]						4.85	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 62% blue, 10% green]						4.86	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 61% blue, 11% green]						4.85	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 62% blue, 9% green]						4.85	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 62% blue, 10% green]						4.86	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 63% blue, 9% green]						4.88	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 64% blue, 7% green]						4.88	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 62% blue, 10% green]						4.86	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 62% blue, 9% green]						4.85	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 64% blue, 7% green]						4.88	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 65% blue, 6% green]						4.89	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 63% blue, 8% green]						4.86	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.86	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

授業改善アンケート【講義】科目別集計

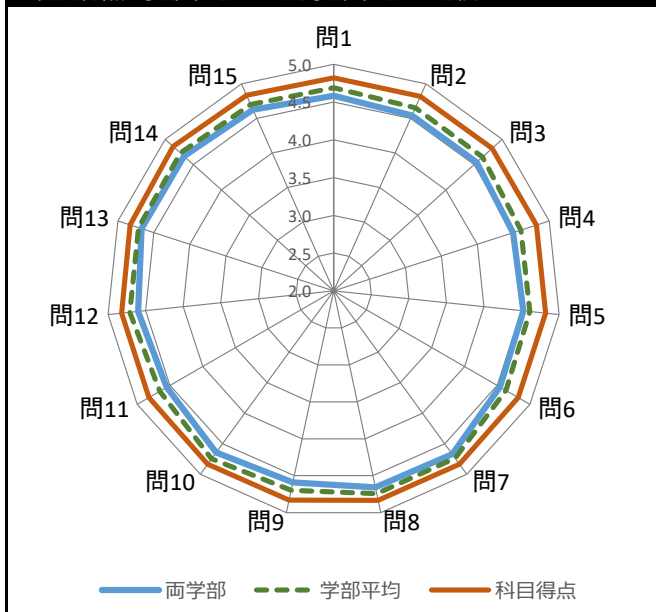
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	発達看護学概論	[2N0010]	履修者数	90	回答率	
教員名	喜多 里己		回答数	紙	78	86.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
						86.7%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 64% blue, 14% green]						4.82	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 64% blue, 14% green]						4.82	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 64% blue, 14% green]						4.82	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 64% blue, 14% green]						4.82	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 64% blue, 14% green]						4.82	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 64% blue, 14% green]						4.82	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 65% blue, 13% green]						4.83	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 65% blue, 13% green]						4.83	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 64% blue, 13% green]						4.83	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 65% blue, 13% green]						4.83	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 64% blue, 14% green]						4.82	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 64% blue, 14% green]						4.82	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 64% blue, 13% green]						4.83	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 67% blue, 11% green]						4.86	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 65% blue, 13% green]						4.83	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.83	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

授業改善アンケート【講義】科目別集計

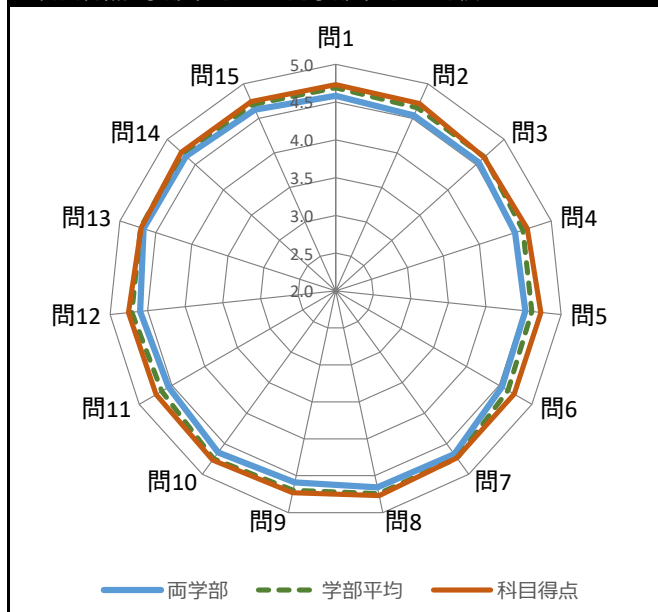
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	発達看護学(成人期の看護)		[2N0020]	履修者数	90	回答率	
教員名	山本 未央			回	紙	78	86.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	答	WEB	0	0.0%
							86.7%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 19% 'Agree']						4.73	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree' and 18% 'Agree']						4.72	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 17% 'Agree', 4% 'Disagree']						4.64	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 5% 'Disagree']						4.67	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.73	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 17% 'Agree']						4.73	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 17% 'Agree']						4.73	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 16% 'Agree']						4.77	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 17% 'Agree']						4.73	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 16% 'Agree']						4.77	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.74	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.76	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 15% 'Agree']						4.71	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 16% 'Agree']						4.74	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 16% 'Agree']						4.74	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.73	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[White]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

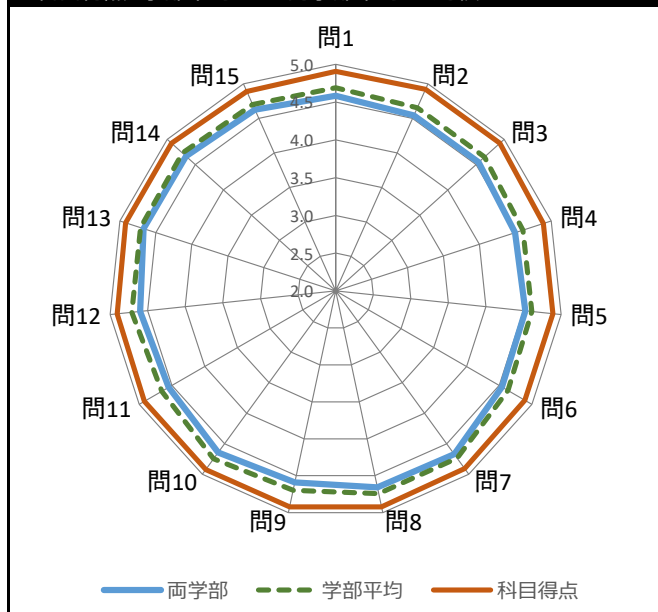
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学 I ②	[2N0040]	履修者数	87	回答率	
教員名	喜多 里己		回答数	紙 64	73.6%	73.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58 responses for '役に立った' and 6 for '役に立たなかった']						4.91	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 59 responses for '効果的だった' and 5 for '効果的ではなかった']						4.92	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.92	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 57 responses for 'わかりやすかった' and 7 for 'わかりやすくない']						4.89	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 57 responses for '興味関心が増した' and 7 for '興味関心が増えなかった']						4.89	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 57 responses for '有意義であった' and 7 for '有意義ではなかった']						4.89	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 58 responses for '適切だった' and 6 for '適切ではなかった']						4.91	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.92	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.92	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 59 responses for '伝わってきた' and 5 for '伝わってこなかった']						4.92	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 59 responses for '適切だった' and 5 for '適切ではなかった']						4.92	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 58 responses for '適切に回答した' and 6 for '適切に回答しなかった']						4.91	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 59 responses for '行った' and 5 for '行かなかった']						4.92	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 59 responses for '取り組んだ' and 5 for '取り組まなかった']						4.92	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 57 responses for '達成できた' and 7 for '達成できなかった']						4.89	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.91	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

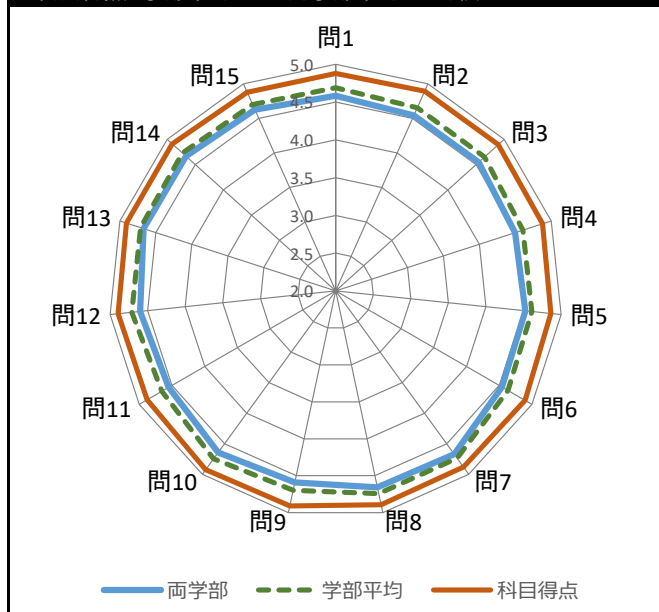
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	発達看護学Ⅱ(子どもと家族の看護②)	[2N0060]	履修者数	88	回答率	
教員名	楠田 智子		回答数	紙 66	75.0%	75.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 58% blue, 8% green]						4.88	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 59% blue, 7% green]						4.89	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 59% blue, 7% green]						4.89	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 58% blue, 8% green]						4.88	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 57% blue, 9% green]						4.86	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 59% blue, 7% green]						4.89	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 58% blue, 8% green]						4.88	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 59% blue, 7% green]						4.89	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 60% blue, 6% green]						4.91	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 61% blue, 5% green]						4.92	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 58% blue, 8% green]						4.88	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 59% blue, 7% green]						4.89	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 60% blue, 6% green]						4.91	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 60% blue, 6% green]						4.91	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 58% blue, 8% green]						4.88	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.89	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

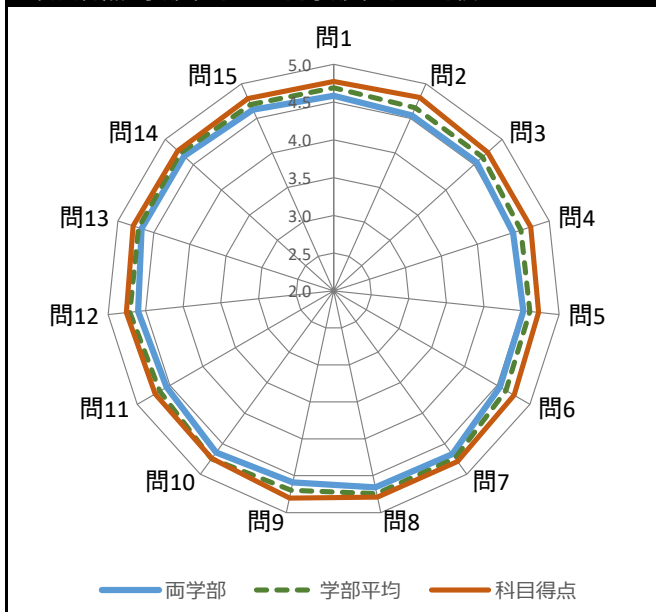
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 \leq 3.5

科目名	発達看護学Ⅲ(老年期の看護②)	[2N0080]	履修者数	87	回答率	
教員名	松本 佐知子		回 答 数	紙	66	75.9%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	0.0%
						75.9%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 51 blue, 15 green]							4.77	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 53 blue, 13 green]							4.80	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 49 blue, 17 green]							4.74	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 51 blue, 14 green]							4.74	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 50 blue, 14 green, 2 yellow]							4.73	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 50 blue, 16 green]							4.76	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 52 blue, 14 green]							4.79	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 53 blue, 12 green]							4.79	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 53 blue, 13 green]							4.80	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 50 blue, 15 green]							4.74	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 50 blue, 14 green, 2 yellow]							4.73	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 51 blue, 14 green]							4.76	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 52 blue, 14 green]							4.79	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 52 blue, 13 green]							4.77	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 53 blue, 12 green]							4.79	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.77	4.68	4.59	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

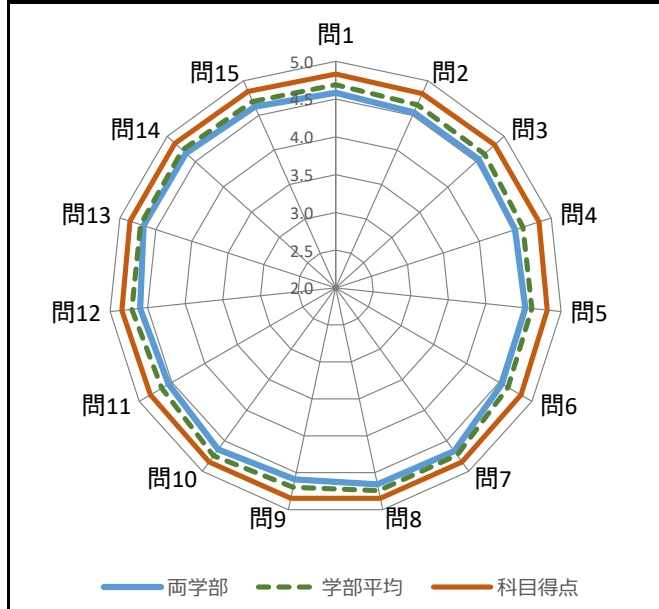
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	精神保健看護学Ⅱ(技法)	[200020]	履修者数	87	回答率	
教員名	藤本 法子		回答数	紙 65	74.7%	74.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.83	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 53% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.82	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.83	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.83	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.82	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.83	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.85	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.85	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.85	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.85	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.83	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.84	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.86	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.85	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.84	4.68	4.59

■科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 \leq 3.5

授業改善アンケート【講義】科目別集計

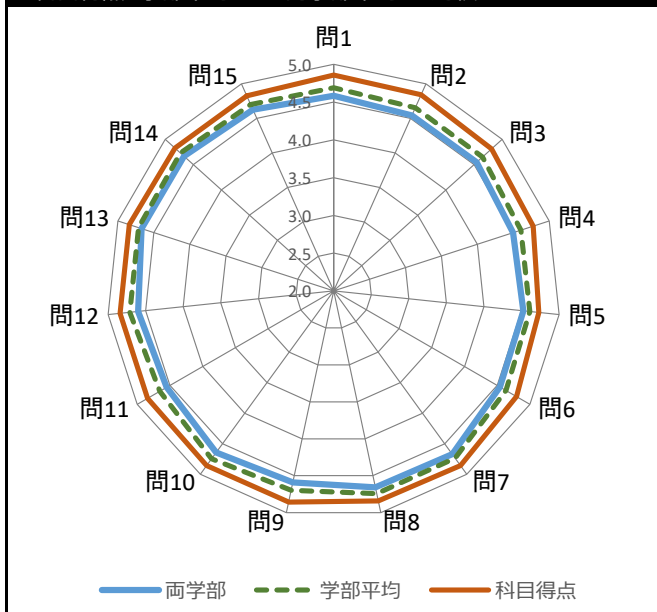
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	国際看護学(異文化とケア含)	[2P0010]	履修者数	87	回答率	
教員名	野口 眞貴子		回答数	紙 63	72.4%	72.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 54% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.86	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 53% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.84	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 51% for 'Strongly agree' and 12% for 'Agree']						4.81	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 51% for 'Strongly agree', 10% for 'Agree', and 2% for 'Disagree']						4.78	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 50% for 'Strongly agree', 10% for 'Agree', and 2% for 'Disagree']						4.73	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 50% for 'Strongly agree' and 13% for 'Agree']						4.79	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 54% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.86	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 53% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.84	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 54% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.86	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 54% for 'Strongly agree' and 9% for 'Agree']						4.86	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 53% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.84	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 53% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.84	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 53% for 'Strongly agree' and 10% for 'Agree']						4.84	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 52% for 'Strongly agree' and 11% for 'Agree']						4.83	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 52% for 'Strongly agree' and 11% for 'Agree']						4.83	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.83	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

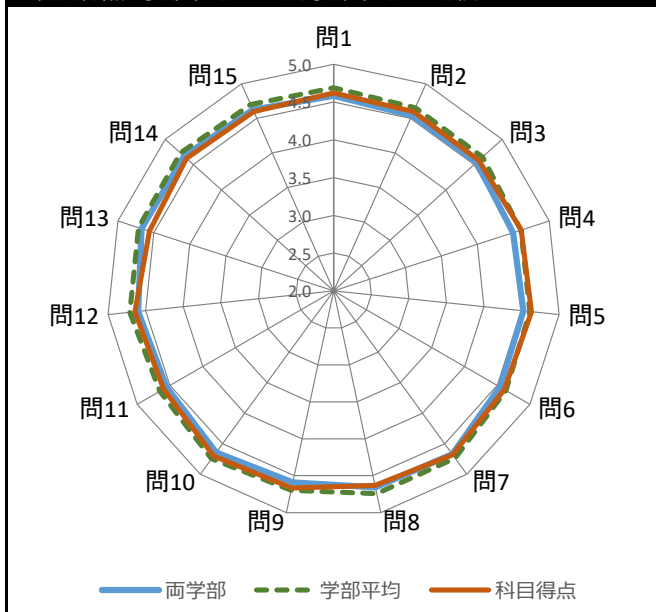
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	災害看護論	[2P0030]	履修者数	91	回答率	
教員名	織方 愛		紙	87	95.6%	95.6%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.62	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.60	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.59	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.61	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.63	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 17% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.61	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 15% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.68	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.63	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 15% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.67	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.70	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.60	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 61% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 17% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.64	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 28% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.56	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 59% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 17% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.62	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.60	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.62	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

授業改善アンケート【講義】科目別集計

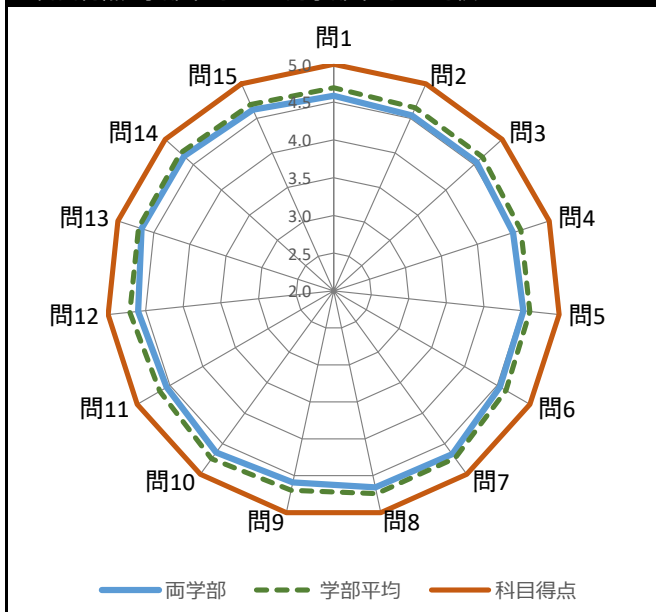
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	応用看護学特論 I (老年)	[2Q0030]	履修者数	2	回答率	
教員名	住谷 ゆかり		回答数	紙	2	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
						100.0%

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.65	4.54
3	教員の話し方 (声量、スピード、マイクの使い方など) は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた (シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修 (事前学修・事後学修・課題など) を行った。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.70	4.63
問1~15全問平均								5.00	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

授業改善アンケート【講義】科目別集計

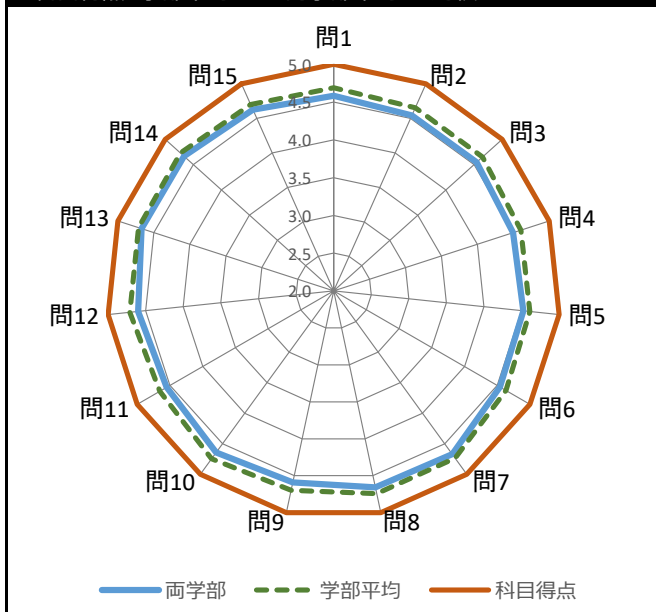
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	応用看護学特論Ⅱ(小児)	[2Q0040]	履修者数	2	回答率	
教員名	吉野 純		回答数	紙	2	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		講義	WEB	0
100.0%						

■質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 2 responses]						5.00	4.70	4.63
問1~15全問平均								5.00	4.68	4.59

■科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

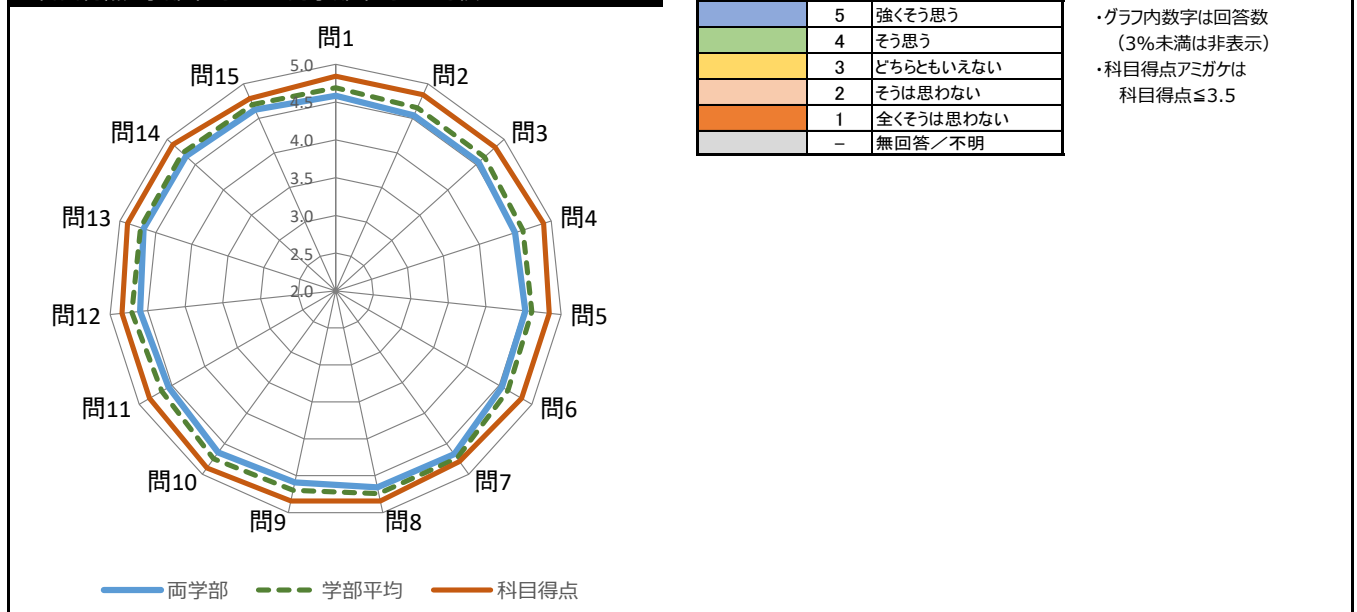
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 \leq 3.5

科目名	公衆衛生看護活動展開論	[2T0010]	履修者数	20	回答率	
教員名	永井 健太		回答数	紙 19	95.0%	95.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	講義	WEB 0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 16 responses for '役に立った' and 3 for '役に立たなかった']						4.84	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 16 responses for '効果的だった' and 3 for '効果的ではなかった']						4.84	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 16 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						4.84	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 17 responses for 'わかりやすかった' and 2 for 'わかりやすくない']						4.89	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 16 responses for '興味関心が増した' and 3 for '興味関心が増えなかった']						4.84	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 16 responses for '有意義であった' and 3 for '有意義ではなかった']						4.84	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 15 responses for '適切だった' and 4 for '適切ではなかった']						4.79	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 16 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						4.84	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 16 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						4.84	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 17 responses for '伝わってきた' and 2 for '伝わってこなかった']						4.89	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 16 responses for '適切だった' and 3 for '適切ではなかった']						4.84	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 16 responses for '適切に回答した' and 3 for '適切に回答しなかった']						4.84	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 17 responses for '行った' and 2 for '行かなかった']						4.89	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 17 responses for '取り組んだ' and 2 for '取り組まなかった']						4.89	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 15 responses for '達成できた' and 4 for '達成できなかった']						4.79	4.70	4.63
問1～15全問平均								4.85	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



授業改善アンケート【講義】科目別集計

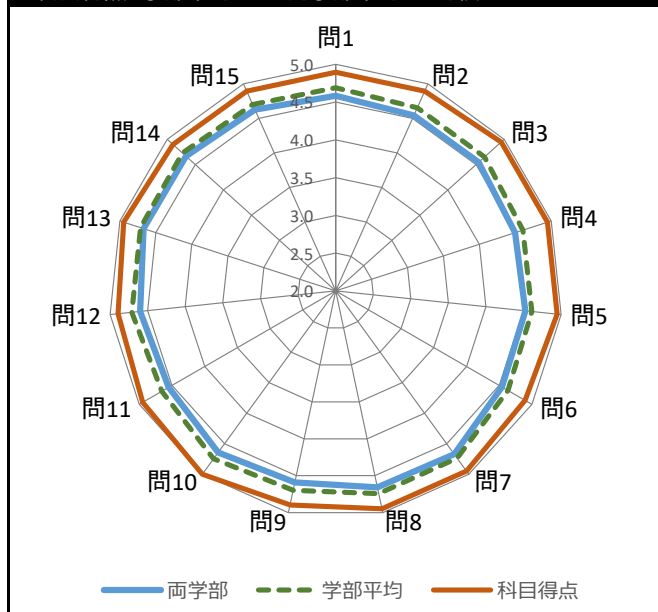
日本赤十字看護大学
2025年度前期

科目名	公衆衛生看護管理論 I	[2T0021]	履修者数	20	回答率		
教員名	永井 健太		回答数	紙	19	95.0%	
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%	
						95.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 17 responses for '5' and 2 for '4']						4.89	4.69	4.58
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	[Bar chart showing 17 responses for '5' and 2 for '4']						4.89	4.65	4.54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	[Bar chart showing 18 responses for '5' and 1 for '4']						4.95	4.65	4.55
4	授業の内容はわかりやすかった。	[Bar chart showing 18 responses for '5' and 1 for '4']						4.95	4.60	4.50
5	授業の内容に、興味関心が増した。	[Bar chart showing 18 responses for '5' and 1 for '4']						4.95	4.61	4.52
6	この授業は自分にとって有意義であった。	[Bar chart showing 17 responses for '5' and 2 for '4']						4.89	4.63	4.54
7	対面: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 教員は指定の時間に資料や動画をアップロードした。	[Bar chart showing 18 responses for '5' and 1 for '4']						4.95	4.74	4.67
8	シラバスまたは講義予定表に沿った授業が行われていた(シラバス変更の説明も含む)。 対面: 授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart showing 18 responses for '5' and 1 for '4']						4.95	4.74	4.66
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	[Bar chart showing 17 responses for '5' and 2 for '4']						4.89	4.70	4.59
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 19 responses for '5']						5.00	4.75	4.64
11	対面: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	[Bar chart showing 18 responses for '5' and 1 for '4']						4.95	4.66	4.55
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart showing 17 responses for '5' and 2 for '4']						4.89	4.71	4.60
13	私はこの授業に関連する授業時間外の学修(事前学修・事後学修・課題など)を行った。	[Bar chart showing 18 responses for '5' and 1 for '4']						4.95	4.71	4.67
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	[Bar chart showing 17 responses for '5' and 2 for '4']						4.89	4.73	4.67
15	私は授業のねらい・目標を達成することができた。	[Bar chart showing 17 responses for '5' and 2 for '4']						4.89	4.70	4.63
問1~15全問平均								4.93	4.68	4.59

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~12, 14
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

< 質問別回答内訳と得点 >

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント (1000文字以内)
2A0010	赤十字概論	角田 敦彦	概ね肯定的な回答をいただいたようです。今後も学生のコメントに対するフィードバックを充実させながら、学びが深められるような授業を進めていきたいと思います。
2A0020	赤十字国際活動論	角田 敦彦	概ね肯定的な回答をいただいたようです。本科目は選択科目であり、今年度は受講者が少なかったため授業の展開に制限もありましたが、今後も実務経験などを共有しながら、学びが深められるような授業を進めていきたいと思います。
2B0060	現代教育論	渋谷真樹	よい評価をありがとうございます。授業者である私にとっても有意義な授業でした。動画URLを事前にひらいておくとのスムーズだというアドバイス、さっそく取り入れていきます。
2C0060	障がい論	松本佳子	来年度に向けても、学生の皆さんの視野が広がり、興味関心が深まるような授業内容を検討していきたいと考えております。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
2D0030	化学	三好 洋	提出していただいた確認テストや課題には、全てコメントを書くようにしています。役に立ったのであれば幸いです。
2E0030	保健統計学	古賀晋一郎	授業・演習・実習で日々お忙しいところ、この2年次必修科目授業の今後のさらなる改善のためアンケートへご協力いただき、ありがとうございました。 本学では入学試験でも1年次でも、数学I・Aや(基礎)数学が必修ではありません。そこでこの2年次必修科目では、受講者のみなさんが今後の看護・保健活動の実践において統計をよりよく活用していただくため、日常頻繁に遭遇する題材だけを直接扱いながら、義務教育学校から高等学校1年「データの分析」「統計的な推測」までの既習事項を何度となく振り返り習熟していただけるように計画し、実施しています。皆さんの今後に少しでも役立っていましたなら講義担当者として幸いです。
2F0021	英語RWⅠ	川崎 修一	過大な評価をありがとうございますご意見を参考に授業改善に努めます
2F0022	英語RWⅠ	川崎 修一	過大な評価をありがとうございますご意見を参考に授業改善に努めます
2F0040	英語RWⅢ	川崎 修一	過大な評価をありがとうございますご意見を参考に授業改善に努めます
2F0051	英語LS	Edwards Wurzinger, A.	The initial language proficiency of many students is now lower, and adjustments will have to be made next academic year. Even though some students indicated that the homework tasks are "too many", the number of assignments has already been reduced compared to previous years. Without basic homework assignments, progress becomes harder to achieve. Some students seem to believe that they will obtain credit just for attending the course, even though the requirements and goals are clearly explained on the syllabus and were also discussed in class repeatedly. One important point is that some students compared the level of difficulty of this course with that taught by a different lecturer. Once again, the syllabus clearly explains that my course's contents and style would be adjusted throughout the term depending on the students' abilities and needs, which I have complied with. I will strive to explain to future students that our courses are not following a specific set of contents or textbook, and that they should be more aware of the explanations provided in the syllabus. Otherwise, as always, it has been a joy to teach yet another generation of future Red Cross nurses!多くの生徒の初級語学力が低下しており、来年度は調整が必要である。宿題が「多すぎる」と指摘する生徒もいるが、例年と比べればすでに宿題の数は減っている。基本的な宿題がなければ、進歩は難しくなる。シラバスに必要な条件や目標が明確に説明されており、授業でも繰り返し議論されているにもかかわらず、コースに出席するだけで単位が取得できると信じている学生もいるようだ。重要な点として、このコースの難易度を別の講師のコースと比較する学生がいたことが挙げられる。今回もシラバスには、私の授業の内容やスタイルは、学生の能力やニーズに応じて学期中に調整されることが明確に説明されており、私はそれに従った。これからの学生には、私たちのコースは同じ内容やテキストに沿っているわけではないことを説明し、シラバスに記載されている説明をより意識してもらうよう努めたいと思います。そうでなければ、いつものように、また新たな世代の赤十字看護師を教えることができたことを嬉しく思う!

2F0053	英語LS	Edwards Wurzinger, A.	いつものように、また新たな世代の赤十字看護師を教えることができたことを嬉しく思う！このコースに参加するほとんどの学生は、基本的なコンピューター・リテラシー（ファイルの共有、ワードやパワーポイントの課題作成など）に難があり、学期中ずっとサポートを受けなければならなかった。多くの課題がメール又はクラウドシェアに宿題を提出することを要求しており、これが多くの学生が課題に苦戦した理由だと思う。2F0051と同じ、多くの生徒の初級語学力が低下しており、来年度は調整が必要である。宿題が「多すぎる」と指摘する生徒もいるが、例年と比べればすでに宿題の数は減っている。基本的な宿題がなければ、進歩は難しくなる。シラバスに必要な条件や目標が明確に説明されており、授業でも繰り返し議論されているにもかかわらず、コースに出席するだけで単位が取得できると信じている学生もいるようだ。重要な点として、このコースの難易度を別の講師のコースと比較する学生がいたことが挙げられる。今回もシラバスには、私の授業の内容やスタイルは、学生の能力やニーズに応じて学期中に調整されることが明確に説明されており、私はそれに従った。これからの学生には、私たちのコースは同じ内容やテキストに沿っているわけではないことを説明し、シラバスに記載されている説明をより意識してもらおうよう努めたいと思います。
2F0060	英語文献を読む	遠藤花子	スライド等の使い方など、引き続き検討してまいります。評価をありがとうございました。
2F0070	中国語Ⅰ	任清梅	中国語を初めて学びましたが、楽しかったですとか、先生が明るくて、面白かったですとかのコメントを見て、嬉しかったです。私も学生たちとのコミュニケーションの中で活気の溢れる学生だなあ、真面目で可愛いなあと思っています。一方、授業が進むのが早い、テストの範囲が分からないです、また先生が怖かったですとかのコメントもいただいています。これからの授業で、すこし授業の進み具合を学生たちの定着度を見ながら、スピードを落としてやっていきたいと思っています。テストの範囲は、授業中に口で話すだけではなく、GLEXAでもアップするようにします。先生が怖かったというのは、心当たりはないですが、これからもいつものように笑顔でみなさんと接し、面白い授業にしていきます。
2F0090	韓国語Ⅰ	高昌弘	【授業で良いと思った点のまとめ】・先生の雑談が面白くて授業が楽しかったです。・毎回の小テスト。・説明が丁寧でわかりやすかったです。・韓国の生活や文化などを交えて教えてくれて楽しい授業でした。・韓国アイドルが好きなので、とても有意義な時間を過ごせました。【授業で改善した方が良くと思う点のまとめ】・いくつも言語の授業をやるよりも、英語の授業を増やしてほしい。（高）受講生の皆様、この度は大変高い授業評価をいただき、心より嬉しく思っております。また、授業に関する貴重なコメントも数多くお寄せいただき、重ねてお礼申し上げます。皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、来年度も受講生の方々が楽しく、実りの多い授業を受けられるよう、改善に努めてまいります。皆様が楽しく韓国語を学べ、「ハングルが少し読めるようになった」といった上達を実感されていることを知り、大変喜ばしく思っています。語学学習では、教科書以外にも学べる素材が豊富にありますので、ぜひ積極的に活用してみてください。例えば、映画やドラマを視聴することで、生きた韓国語に触れ、教科書だけではなく学べない表現を習得できます。あるいは、K-POPを聴くなど、学習方法は実に様々です。ぜひ、ご自身に合った韓国語教材を見つけて、これからも楽しく韓国語の勉強を続けていってほしいと願っています。カムサハムニダ〜！
2G0012	基礎ゼミⅠ	鷹田佳典	レポートの書き方など、今後の大学での学びに必要な知識の習得に役立ったというコメントをいただけてよかったです。授業が何度か時間内に終えることができなかったので、しっかりと時間管理を行い、時間内に終了できるようにしたいと思います。
2G0013	基礎ゼミⅠ	白井美穂	良い評価を頂きありがとうございます。参考文献の書き方が分かるようになり、他の科目でも活かせるとのコメント、大変うれしく思います。引き続き教材研究、授業づくりに努めていきます。

2G0014	基礎ゼミⅠ	角田 敦彦	概ね肯定的な回答をいただいたようです。本科目は、今後研究活動を進めるうえで必要な知識や技術を習得する科目です。学びの目的が達成されるだけでなく、長くこの科目で修得した内容が定着することを願っています。
2G0015	基礎ゼミⅠ	渋谷真樹	授業の内容に興味関心がもちにくく、意義を感じにくい受講生がいたようです。探究する力の必要性や、そうした力量をつけるための本授業の有用性がわかるような工夫をしていきます。また、授業の開始時間や終了時間が規定通りになるように、努めます。
2G0016	基礎ゼミⅠ	井上明宏	他科目も多々受講する中で負担も感じたかもしれませんが、丁寧な説明がためになったというコメントもあり、ありがとうございます。基礎ゼミは1年次の科目の中でも最も大学の授業らしい科目でもあったと考えます。辛抱して学修していただければ実力はついていると思います。当科目での学びを活かして引き続き学びを積み重ねていってください。
2G0018	基礎ゼミⅠ	越後敬子	科目の性格上内容が多岐にわたりました。特にレポート作成の際の調査?考察の約束事など、ほかの全ての科目に関連する事項ですので、授業プリント集を手元に置いていつでも振り返れるようにしておくと思います。熱心な学生さんが多く、クラスの雰囲気がとてもよかったと思います。
2H0010	人体の構造と機能Ⅰ	白井美穂	貴重な意見をありがとうございます。小テストが復習や定期試験の負担の減少、内容の定着に繋がったようで良かったです。スライドが分かりやすかったというご意見と分かりにくく、復習しにくかったという意見両方頂きましたので、少しでも分かりやすくなるよう改善を行います。誤字があったところのご指摘も改善します。APPIEですと正確なスライドが見られないとのことで、次回からpdfの資料を提供したいと思います。また、人体の授業Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを分割して行えないか、2時間続きではなく、1時間週3回が良いとの意見を頂きましたので、教務の方と相談し可能な範囲で改善していきたいです。
2H0020	人体の構造と機能Ⅱ	白井美穂	貴重なご意見をありがとうございます。スライドが分かりやすかったとのご意見と教科書の該当ページを入れて欲しいというご意見を言頂きました。シラバスに教科書の該当ページを記していますので、そちらを確認下さい。また、ビデオはいらないと思うというご意見を頂きましたので、来年度から削除致します。誤字脱字がないよう注意して資料を作成したいと思います。授業スピードについては教務の方と相談し、後半集中しすぎないように検討します。
2H0050	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ	白井美穂	良い評価を頂きありがとうございます。連続での講義は非常勤講師の先生のご都合で調整が難しいのですが、出来る限り配慮できるよう努めます。
2H0060	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ	白井美穂	良い評価をありがとうございます。スケジュールについては早めに学生の皆さんに周知できるよう、前年度から動いておりますが、非常勤の先生によって調整が難しい場合があります。直前になる時もあります。出来る限り配慮できるよう努力致します。
2H0090	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅳ	工藤由佳	本授業は、当事者を招いて話をしてもらった機会を多く作りました。精神疾患への理解を深めるためには、当事者の語りを聞くことが欠かせないからです。当事者の話を聞いたのは良かったという意見を多くもらったので、今後も取り入れていきたいです。当事者のお話はインタビュー形式でしたが、自由に話してもらった方がいいのではないかとこのコメントがあったので、次年度は工夫したいと思います。また、当事者の話からもっと学びを深められるための工夫も必要だと思いました。私自身、学生さんからたくさん学ぶことができました。ありがとうございました。
2I0010	看護学概論Ⅰ	吉田みつ子	看護大学に入学して、はじめての看護に関する科目で、みなさんが高い関心をもって学ばれたことが良く伝わってきました。これから臨床現場に出ていくみなさんが、より具体的に看護をイメージし、考えていくことができるよう、今後も、具体的な事例や経験を多く取り入れながら、授業をしてまいりたいと思います。
2I0030	看護関係法規	安部陽子	授業評価に回答していただき、ありがとうございます。「授業に関する事前学習、事後学習、課題を行った」という項目の点数が高かったので良かったです。

2K0010	看護援助論Ⅰ（看護過程）	山本未央	授業に関するご意見をありがとうございました。長期間に渡る授業で大変だったと思いますが、事前、事後学修によく取り組んでくださいました。授業の進め方については、いただいたご意見を参考にして、今後の授業で改善を図っていききたいと思います。グループワークを進めるにあたり、教員に質問したいときには、すぐに質問することができる環境に改善していききたいと思います。またグループワークへの取り組み方の姿勢の差については、グループ全員で協力することができるように考えていききたいと思います。
2K0030	看護援助論Ⅲ（感染防御と清潔）	喜多里己	高評価をいただき、ありがとうございました。コメントに記載していただいた、クイズ、色カード使用などは継続してさらにブラッシュアップし、スライドの字の大きさ、スピードなど工夫していきます。
2K0040	看護援助論Ⅳ（栄養と代謝/排泄）	楠田智子	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。皆さんが授業に意欲的・積極的に臨まれ、授業目標を達成できたと評価されていることがわかり、とてもうれしく思います。今年度より本科目は1年生対象となりますが、引き続き授業内容・方法の検討・洗練に努めていききたいと思います。
2K0050	看護援助論Ⅴ（活動と休息）	住谷ゆかり	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。本科目に対して、以前より興味をもてるようになったというご意見をいただき、とてもうれしく思います。また、GWの方法や他科目との関連性などについて率直なご意見を頂きました。今年度より本科目は1年生対象となりますが、皆さんよりいただいた意見を今後の授業内容・方法の検討・洗練に活かしていきたいと思っております。
2K0070	看護援助論Ⅶ（心・身体・人間関係）	藤本法子	アンケートへのご協力をありがとうございました。ゲストスピーカーとして来てくださった、精神疾患を持つ当事者の方の話が良かったというコメントがいくつかありました。当事者のリアルな語りから、学生それぞれが自身の看護について考えてくれることを願っています。来年以降も、当事者の方から体験が直接聞ける機会を、授業の中に取り入れていきたいと思っています。また、授業後のリフレクションシートを書く時間が短いというコメントがありました。授業終了10分前から書いて、提出してもらうようにしてはいたのですが、時間が足りない人もいたかもしれません。これ以上、授業時間を削ることは難しいのですが、リフレクションシートの内容、提出方法等、検討したいと思います。
2L0010	コミュニティ論Ⅰ	鷹田佳典	ほぼすべての項目で学内平均を下回る結果となりました。特に、授業内容のわかりやすさや興味関心の項目の点数が低く、次年度の課題にしたいと思います。概念の説明が少ないというコメントもありましたので、専門用語についてはもう少し時間をかけて丁寧に説明するよう心掛けたいと思います。一方、授業内で取り上げた身近な例については、理解の助けになったようなので、もう少しそうしたものを増やしていけるようにしたいと思います。
2L0020	コミュニティ論Ⅱ	藤川あや	定期テスト期間ではなく、早めに試験を実施してほしいとのご意見をいただきました。時間割を見ると、定期試験期間前に、コミュニティ論Ⅱの試験を実施できる時間が取れない状況です。授業終了から試験までの時間が空きますので、試験前には講義資料をもとに振り返りの勉強を行ってください。貴重なご意見をいただきありがとうございました。
2L0050	コミュニティケアⅡ（多職種連携）	藤川あや	グループワークの時間が長いとのご意見をいただきました。多職種連携は他職種とのコミュニケーションが重要となります。職種が異なれば、葛藤が生まれてきます。それをどのように折り合いをつけていくのか学んでほしいと思っています。しかし、グループワークが長いと飽きてしまうこともありますので、講義の内容を工夫していききたいと思います。貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。
2L0060	コミュニティケアⅢ（在宅看護学）	藤川あや	大事なことを伝えるのが遅いというご意見をいただきました。今後は、繰り返し講義の中で大事なことがみなさまに伝わるように、話していきたいと思っています。みなさまも大事なことを聞き漏らさないように授業に臨んでいただけると嬉しいです。貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。

2M0010	慢性期ケア	仁昌寺貴子	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。みなさんが授業に意欲的・積極的に取り組まれた成果が評価につながったと思います。資料についていただいたコメントを参考に洗練を重ね、学修効果が高まる資料作りを心がけていきたいと思っています。
2M0020	急性期ケア	仁昌寺貴子	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。みなさんが授業に意欲的・積極的に取り組まれた成果が評価につながったと思います。資料の一部が「見にくかった」とコメントをいただきましたので、見やすくなるよう工夫を重ね、学修効果が高まる資料作りを心がけていきたいと思っています。
2M0030	緩和・終末期ケア	吉田みつ子	みなさんが興味を持って授業に臨んでいただいたことが伝わってきました。今後の緩和・終末期ケアの実際の現場の様子をお伝えしながら進めてまいりたいと思います。授業の資料をグレクサにアップロードしてほしいという要望を頂きました。授業の一部では、アップロードしておりますので、ご確認ください。
2N0010	発達看護学概論	喜多里己	高評価をいただき、ありがとうございました。フィールドワークと発表会のスケジュールでご意見をいただきましたので、今後、検討していきたいと思っています。教室の室温環境などへのご意見もありました。教室毎の温度調整が可能ですので、学生の皆さんで快適な室温に調整していきましょう
2N0020	発達看護学（成人期の看護）	山本未央	授業に関するご意見をありがとうございました。他の授業と重複する内容については、繰り返し学修することでその内容が定着できるように考えています。今後もみなさんの学びにつながるような授業の工夫をしていきたいと思っています。
2N0040	発達看護学Ⅰ②	喜多里己	高評価をいただき、ありがとうございました。TBLや事例学修ノートについては、今後も皆さんが活用しやすいように検討し、ブラッシュアップしていきたいと思っています。
2N0060	発達看護学Ⅱ（子どもと家族の看護②）	楠田 智子	概ね良い評価をいただき、ありがとうございました。事例展開の演習の時間が短く、もう少し時間をかけたいとのご意見をいただきました。限られた時間の中で何を学ぶか難しいところもありますが、理解が深まるように検討したいと思っています。
2N0080	発達看護学Ⅲ（老年期の看護②）	松本佐知子	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果より、皆さんが講義や事例検討の個人・グループワークをとおして主体的に学びを深められていたようで、概ね良い評価をいただき安堵しております。皆さんよりいただいた資料の配布方法やグループワークでの発表時間に関するご意見は、授業方法の洗練に活かしていきたいと思っています。授業を通して得た学びを、今後の実践につなげていってください。
2O0020	精神保健看護学Ⅱ（技法）	藤本 法子	アンケートへのご協力をありがとうございました。高評価で嬉しく思っています。授業資料として紙で配布しているものをGlexaにもあげてほしいという要望がありました。来年で降どのようにするのか、少し検討したいと思っています。
2P0010	国際看護学（異文化とケア含）	野口眞貴子	グラフ、表の文字が小さく、見づらいことをご指摘いただきました。最新のデータを使用した講義資料のため、教科書には掲載されておらず、見づらかったと思います。今後は、学生自身でもチェックしやすいように、電子データでの掲示に変更するようにします。
2P0030	さいたま看護学部 災害看護論	織方 愛	沢山のコメントをありがとうございました。良かった点として、ディスカッションを取り入れたこと、実際にトリアージタグを使用し練習したこと、教員の体験談を取り入れたこと、スライドや話し方等の工夫について理解しやすかった等の肯定的な評価については継続していきたいと思っています。改善点として、災害に関する法律の授業についてわかりやすいまとめをとのご意見がありました。こちらについては教員も授業資料の改善に努めます。また学生にも教科書をまとめる、事後学修によってもさらにご自身で学びを深められることを期待します。連続した授業について集中力が持たないとの意見もありました。看護学部の教員がさいたま看護学部の授業も担っており、両学部での時間割の検討も必要であり、全学的に検討する課題としたいので次年度への課題としたいと存じます。

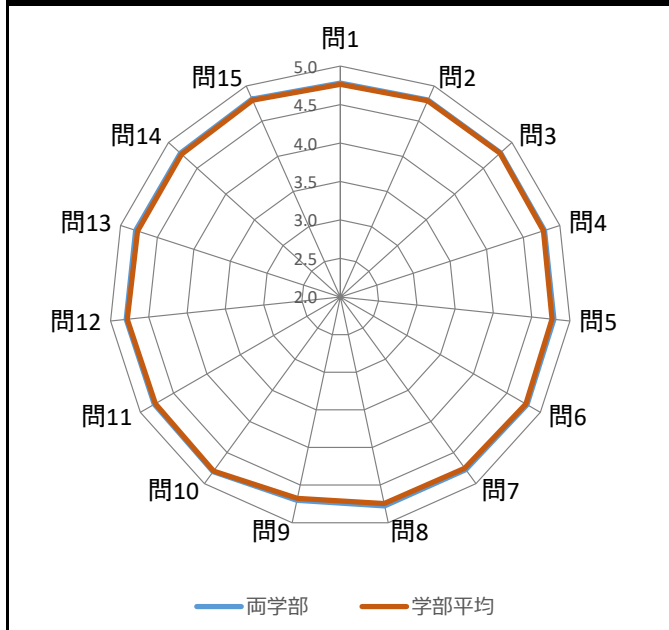
2Q0030	応用看護学特論Ⅰ（老年）	住谷ゆかり	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。良い評価をいただき、皆さんが授業に意欲的・積極的に臨まれ、授業目標を達成できたことがわかり、とてもうれしく思います。授業を通して得た学びを、今後の実践につなげていってください。
2Q0040	応用看護学特論Ⅱ（小児）	吉野純	高い評価をいただき、ありがとうございます。社会的な背景や現場の方の話など興味深く聞いたり調べたりして、有意義なディスカッションができたと思います。今後も面白く考える授業になるように工夫していきたいと思います。
2T0010	公衆衛生看護活動展開論	永井健太	皆さんが関心を持って授業を受けていることがわかりとても嬉しいです。これからも具体的な事例を用いながら分かりやすい授業になるよう工夫していきます。また、授業資料の配布については、学習効果を考えながら検討していきます。
2T0021	公衆衛生看護管理論Ⅰ	永井健太	公衆衛生看護学実習を履修する前の講義ということで、管理についてイメージすることが難しい中、意欲的に授業に取り組んでもらえたことがとても嬉しいです。PowerPoint資料を印刷する際に、文字の色等については気を付けていきます。貴重なご意見を聞かせて下さりありがとうございました。

学部名	さいたま看護学部		履修者数	764	回答率		
			回答数	紙	702	91.9%	91.9%
				WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 558 (blue) and 128 (green)]						4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 572 (blue) and 116 (green)]						4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 567 (blue) and 126 (green)]						4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 567 (blue) and 120 (green)]						4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 563 (blue) and 121 (green)]						4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 567 (blue) and 125 (green)]						4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 565 (blue) and 109 (green)]						4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 561 (blue) and 112 (green)]						4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 532 (blue) and 132 (green)]						4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 578 (blue) and 108 (green)]						4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 568 (blue) and 113 (green)]						4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 573 (blue) and 111 (green)]						4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 567 (blue) and 113 (green)]						4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 558 (blue) and 126 (green)]						4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 573 (blue) and 113 (green)]						4.80	4.81
問1~15全問平均								4.77	4.79

■ 質問別得点



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

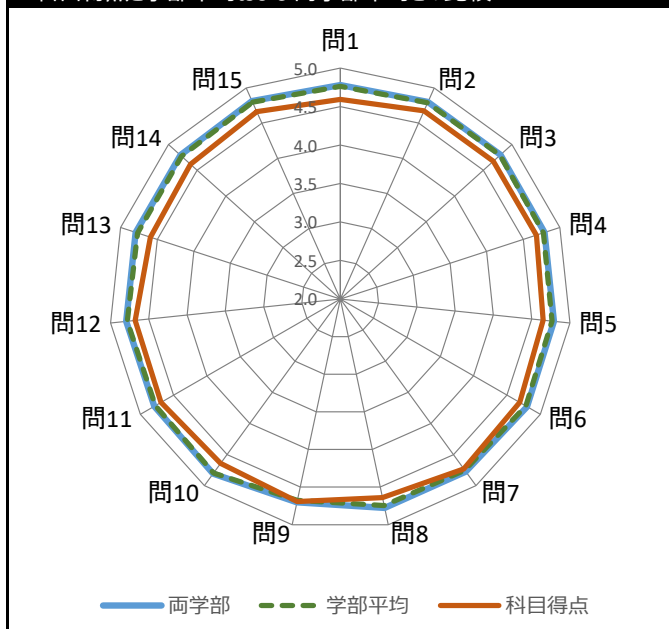
<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	身体運動実技	[2B0080]	履修者数	89	回答率	
教員名	白井 美穂		回 紙	81	91.0%	91.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 51% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.59	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.68	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.68	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 24% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.68	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.65	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.69	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 60% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.73	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.64	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.69	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 55% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.64	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 57% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 1% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.69	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 58% 'Strongly agree', 20% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.68	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 4% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.59	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 54% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 4% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.62	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 56% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 3% 'Disagree', 1% 'Strongly disagree']						4.66	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.66	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

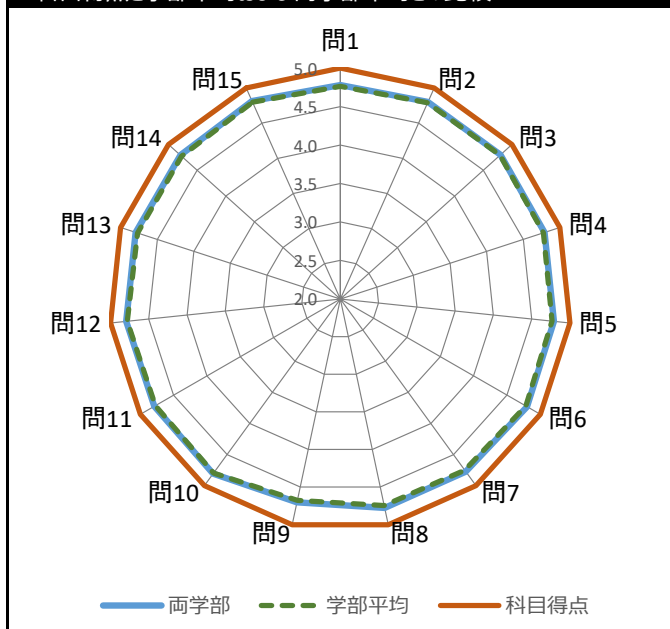
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	ラボラトリー・プラクティス	[2H0150]	履修者数	7	回答率	
教員名	天野 雅子		回答数	紙	6	85.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態		WEB	0	0.0%
					85.7%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	6						5.00	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	6						5.00	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	6						5.00	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	6						5.00	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	6						5.00	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	6						5.00	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	6						5.00	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	6						5.00	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	6						5.00	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	6						5.00	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	6						5.00	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	6						5.00	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	6						5.00	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	6						5.00	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	6						5.00	4.80	4.81
問1~15全問平均								5.00	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
■	5	強く思う
■	4	そう思う
■	3	どちらともいえない
■	2	そうは思わない
■	1	全くそうは思わない
■	-	該当なし
■	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

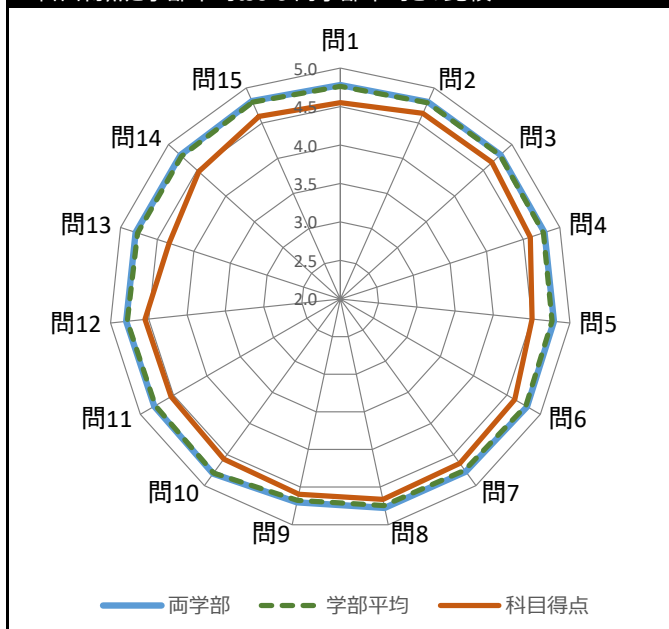
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論 I (援助的人間関係)	[2J0010]	履修者数	91	回答率	
教員名	藤本 法子		回 紙	89	97.8%	97.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 58% 'Strongly agree', 25% 'Agree', 17% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.55	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 63% 'Strongly agree', 22% 'Agree', 15% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.64	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 61% 'Strongly agree', 26% 'Agree', 13% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.65	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Stacked bar chart showing 61% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.60	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Stacked bar chart showing 53% 'Strongly agree', 32% 'Agree', 15% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.51	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Stacked bar chart showing 62% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 15% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.62	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Stacked bar chart showing 65% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.64	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Stacked bar chart showing 66% 'Strongly agree', 18% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.66	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Stacked bar chart showing 61% 'Strongly agree', 23% 'Agree', 16% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.60	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 61% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.57	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Stacked bar chart showing 60% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 19% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.54	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing 61% 'Strongly agree', 21% 'Agree', 18% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.55	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Stacked bar chart showing 47% 'Strongly agree', 30% 'Agree', 23% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.34	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Stacked bar chart showing 52% 'Strongly agree', 29% 'Agree', 19% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.47	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Stacked bar chart showing 58% 'Strongly agree', 27% 'Agree', 15% 'Disagree', 0% 'Strongly disagree']						4.60	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.57	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

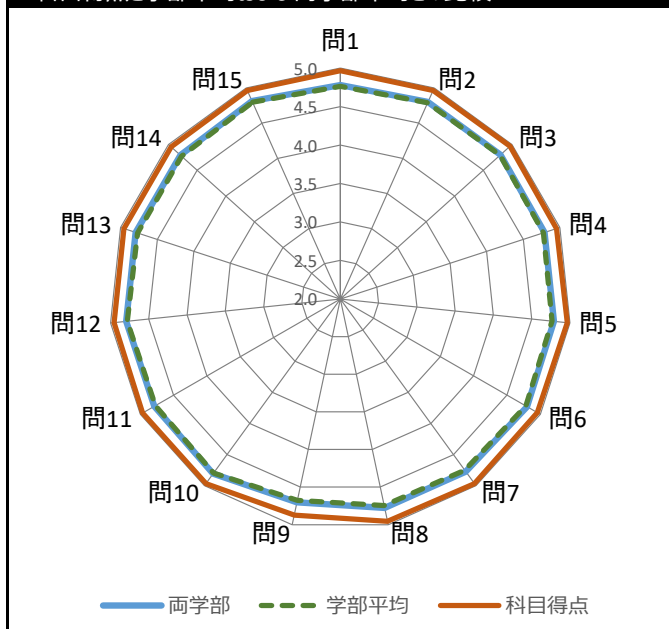
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅱ(フィジカルアセスメント②)	[2J0030]	履修者数	90	回答率	
教員名	中村 滋子		回 紙	87	96.7%	96.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 84% response]						3	4.97	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 84% response]						3	4.97	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 84% response]						3	4.97	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 83% response]						4	4.95	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 84% response]						3	4.97	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 83% response]						4	4.95	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 84% response]						3	4.97	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 83% response]						4	4.95	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 78% response]						7	4.87	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 84% response]						3	4.97	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 84% response]						3	4.97	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 83% response]						4	4.95	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 83% response]						4	4.95	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 83% response]						4	4.95	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 84% response]						3	4.97	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.95	4.77	4.79	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

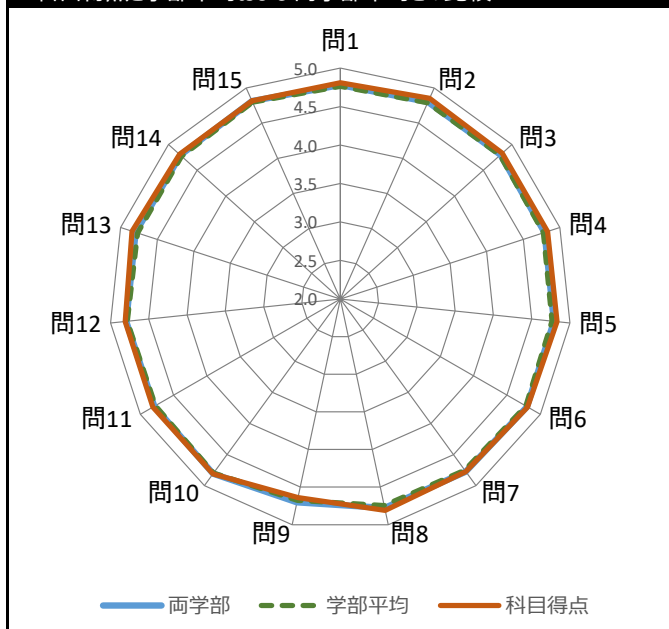
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	看護技術論Ⅲ(基礎看護技術①)	[2J0040]	履修者数	91	回答率	
教員名	殿城 友紀		回 紙	89	97.8%	97.8%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 72% blue, 17% green]						4.81	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 76% blue, 13% green]						4.85	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 74% blue, 15% green]						4.83	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 74% blue, 15% green]						4.83	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 74% blue, 15% green]						4.83	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 72% blue, 17% green]						4.81	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 71% blue, 17% green]						4.78	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 72% blue, 17% green]						4.81	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 64% blue, 21% green, 15% orange]						4.64	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 72% blue, 17% green]						4.81	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 74% blue, 14% green]						4.81	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 73% blue, 15% green]						4.81	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 75% blue, 14% green]						4.84	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 73% blue, 15% green]						4.81	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 74% blue, 14% green]						4.82	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.81	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

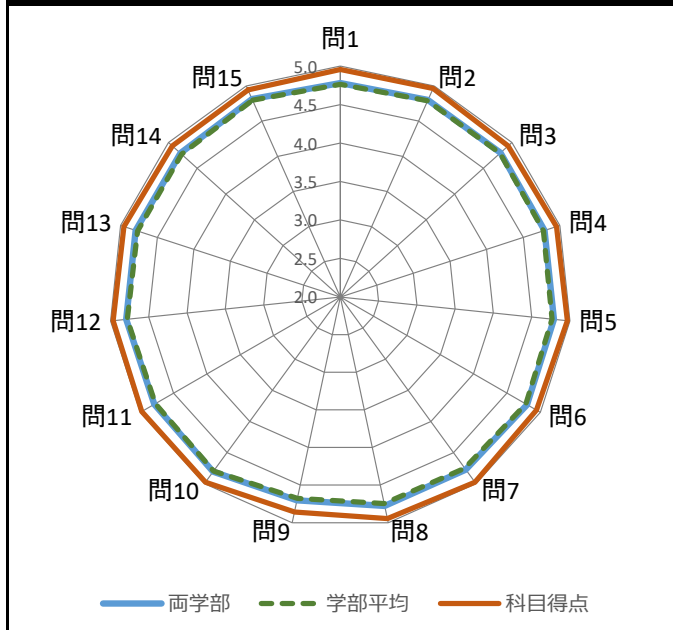
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	看護技術論Ⅲ(基礎看護技術③)	[2J0060]	履修者数	90	回答率	
教員名	殿城 友紀		回 紙	90	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部	
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 86% response]						4	4.96	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 87% response]						3	4.97	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 84% response]						6	4.93	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 86% response]						4	4.96	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 87% response]						3	4.97	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 85% response]						5	4.94	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 88% response]							4.98	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 85% response]						5	4.94	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 79% response]						9	4.86	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 88% response]							4.98	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 88% response]							4.98	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 87% response]						3	4.97	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 87% response]							4.96	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 84% response]						6	4.93	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 86% response]						3	4.94	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.95	4.77	4.79	

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Blue]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

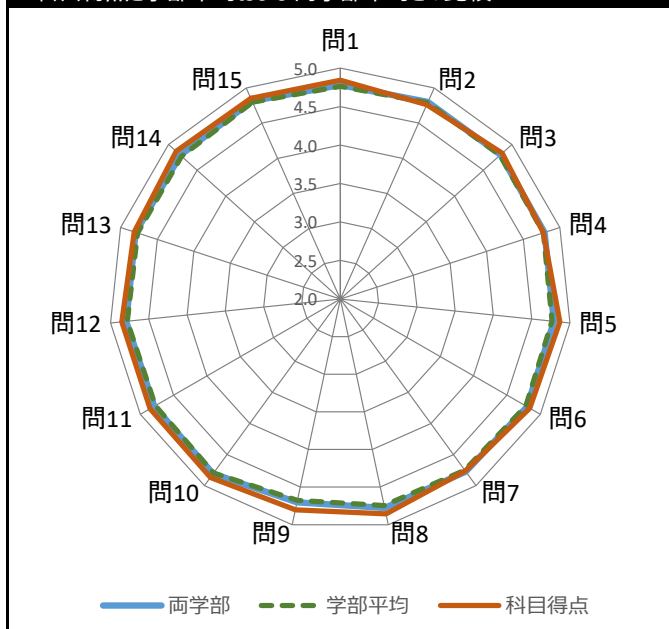
<質問別回答内訳と得点>
 ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
 ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	健康レベル別看護学演習 I (急性期・慢性期)	[2M0040]	履修者数	90	回答率	
教員名	仁昌寺 貴子		回 紙	76	84.4%	84.4%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.84	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.76	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 13% 'Agree']						4.83	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 11% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.78	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.87	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.84	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 9% 'Agree', 3% 'Disagree']						4.76	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.86	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.80	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 10% 'Agree']						4.87	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 63% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.85	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 64% 'Strongly agree' and 11% 'Agree']						4.85	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 62% 'Strongly agree' and 12% 'Agree']						4.81	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 66% 'Strongly agree' and 8% 'Agree']						4.87	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 65% 'Strongly agree' and 9% 'Agree']						4.85	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.83	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

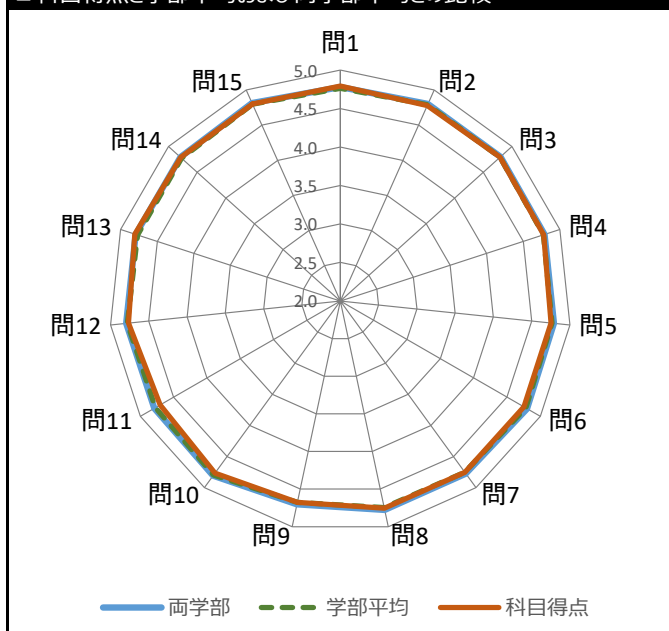
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	健康レベル別看護学演習Ⅱ	[2M0050]	履修者数	87	回答率	
教員名	松本 佳子		回 紙	77	88.5%	88.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 62% blue, 14% green]						4.79	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 15% green]						4.78	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 62% blue, 14% green]						4.79	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 61% blue, 15% green]						4.78	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 59% blue, 17% green]						4.75	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 59% blue, 17% green]						4.75	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 59% blue, 17% green]						4.75	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 61% blue, 13% green, 3% orange]						4.75	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 58% blue, 16% green, 3% orange]						4.68	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 60% blue, 16% green]						4.77	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 57% blue, 18% green]						4.70	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 60% blue, 16% green]						4.77	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 63% blue, 13% green]						4.81	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 61% blue, 14% green]						4.79	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 62% blue, 13% green]						4.80	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.76	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

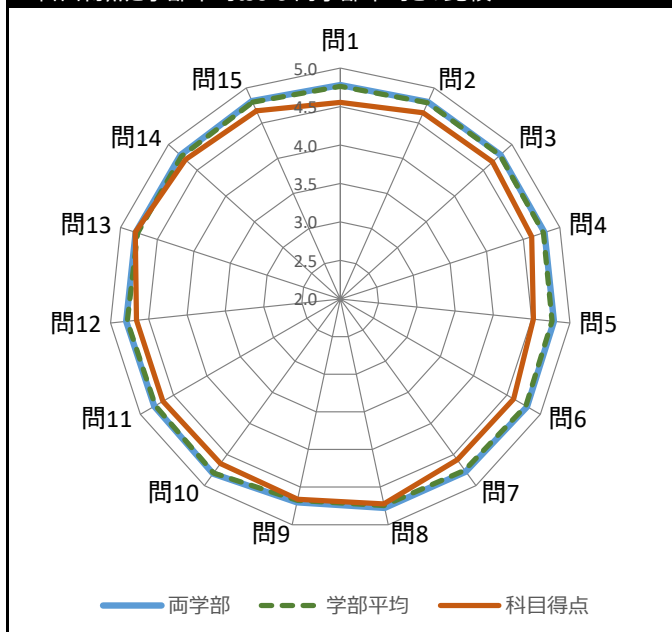
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点≤3.5

科目名	研究方法論 I	[2S0010]	履修者数	87	回答率	
教員名	鷹田 佳典		回 紙	65	74.7%	74.7%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 3% 'Disagree', 2% 'Strongly disagree', 36% 'No answer']						4.55	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 2% 'Disagree', 36% 'No answer']						4.65	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree', 36% 'No answer']						4.66	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 2% 'Disagree', 37% 'No answer']						4.62	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 12% 'Agree', 3% 'Disagree', 39% 'No answer']						4.52	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree', 36% 'No answer']						4.60	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree', 38% 'No answer']						4.58	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 49% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree', 35% 'No answer']						4.72	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree', 36% 'No answer']						4.66	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 2% 'Disagree', 37% 'No answer']						4.65	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 14% 'Agree', 2% 'Disagree', 36% 'No answer']						4.66	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 48% 'Strongly agree', 15% 'Agree', 3% 'Disagree', 34% 'No answer']						4.66	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 52% 'Strongly agree', 13% 'Agree', 35% 'No answer']						4.80	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 46% 'Strongly agree', 19% 'Agree', 35% 'No answer']						4.71	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 47% 'Strongly agree', 16% 'Agree', 37% 'No answer']						4.68	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.65	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

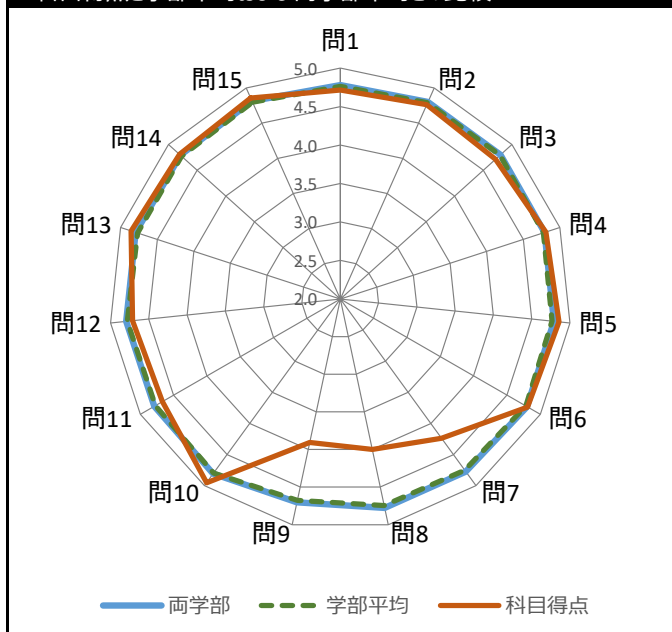
- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動論演習 I	[2T0040]	履修者数	21	回答率	
教員名	永井 健太		回 紙	21	100.0%	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態	演習	WEB	0	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Bar chart showing 15 blue, 6 green]						4.71	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Bar chart showing 16 blue, 5 green]						4.76	4.79	4.80
3	教員の話し方(音量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Bar chart showing 15 blue, 6 green]						4.71	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Bar chart showing 17 blue, 4 green]						4.81	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart showing 18 blue, 3 green]						4.86	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Bar chart showing 17 blue, 4 green]						4.81	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Bar chart showing 12 blue, 4 green, 4 yellow, 1 red]						4.24	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Bar chart showing 11 blue, 3 green, 4 yellow, 2 red]						4.00	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Bar chart showing 10 blue, 4 green, 3 yellow, 3 red]						3.90	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart showing 20 blue, 1 green]						4.95	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Bar chart showing 16 blue, 4 green, 1 red]						4.67	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Bar chart showing 17 blue, 2 green, 2 yellow]						4.71	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Bar chart showing 18 blue, 3 green]						4.86	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Bar chart showing 17 blue, 4 green]						4.81	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Bar chart showing 18 blue, 3 green]						4.86	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.64	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

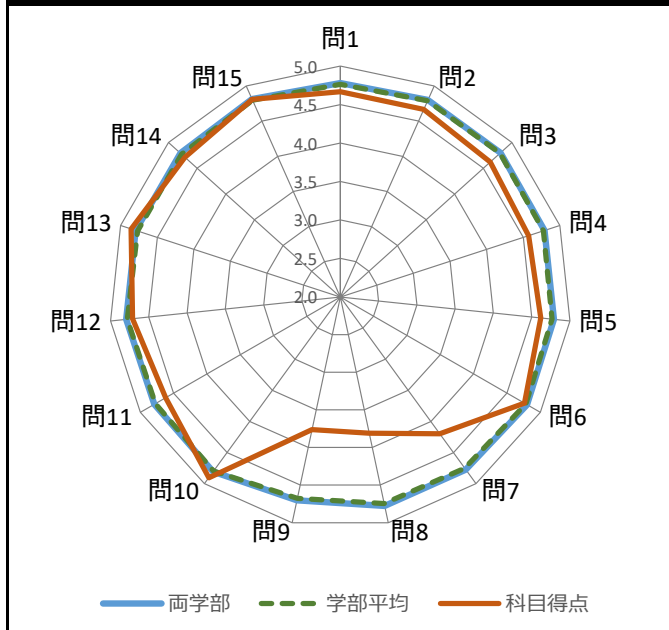
- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目名	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	[2T0050]	履修者数	21	回答率	
教員名	永井 健太		回答数	紙	21	100.0%
学部	さいたま看護学部	授業形態		演習	WEB	0
100.0%						

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	使用した教材(テキスト・配布資料・映像・事例・モデル等)は授業の理解に役立った。	[Stacked bar chart showing 14 'Strongly agree' and 7 'Agree']						4.67	4.76	4.78
2	教員によるデモンストレーション/ファシリテーション(進行)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 15 'Strongly agree', 5 'Agree', 1 'Disagree']						4.67	4.79	4.80
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方等)は適切だった。	[Stacked bar chart showing 15 'Strongly agree', 5 'Agree', 1 'Disagree']						4.62	4.79	4.80
4	取り組む内容とその説明には一貫性が見られていた。	[Stacked bar chart showing 13 'Strongly agree', 7 'Agree', 1 'Disagree']						4.57	4.78	4.79
5	授業を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Stacked bar chart showing 15 'Strongly agree', 4 'Agree', 2 'Disagree']						4.62	4.77	4.79
6	理論的な知識に加え、実践的レベルで授業内の課題に取り組むことができた。	[Stacked bar chart showing 16 'Strongly agree', 5 'Agree']						4.76	4.78	4.80
7	学生への指示や配慮は適切だった。	[Stacked bar chart showing 11 'Strongly agree', 4 'Agree', 4 'Disagree', 1 'Strongly disagree', 1 'No answer']						4.20	4.75	4.77
8	グループ等の人数は適切だった。	[Stacked bar chart showing 9 'Strongly agree', 4 'Agree', 4 'Disagree', 3 'Strongly disagree', 1 'No answer']						3.81	4.74	4.78
9	時間配分は適切だった。	[Stacked bar chart showing 9 'Strongly agree', 4 'Agree', 2 'Disagree', 6 'Strongly disagree']						3.76	4.67	4.70
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Stacked bar chart showing 19 'Strongly agree', 2 'Disagree']						4.90	4.80	4.81
11	教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況であった。	[Stacked bar chart showing 15 'Strongly agree', 5 'Agree', 1 'Disagree']						4.62	4.77	4.79
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	[Stacked bar chart showing 16 'Strongly agree', 4 'Agree', 1 'Disagree']						4.71	4.78	4.80
13	私は事前学修をして授業に臨んだ。	[Stacked bar chart showing 18 'Strongly agree', 3 'Disagree']						4.86	4.77	4.80
14	私は授業後に授業内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	[Stacked bar chart showing 16 'Strongly agree', 4 'Agree', 1 'Disagree']						4.71	4.77	4.80
15	私は知識や能力を向上させるように取り組むことができた。	[Stacked bar chart showing 17 'Strongly agree', 4 'Disagree']						4.81	4.80	4.81
問1~15全問平均								4.55	4.77	4.79

■ 科目得点と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1~15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数(3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
2B0080	身体運動実技	白井美穂	「楽しかった、リラックスできて充実した時間だった」など、おおもね良好な評価をありがとうございます。インディアカがアクティブでよかった、ヨガばかりでなくちゃんとしたスポーツをやりたいなどの意見を頂きましたので、他のスポーツを検討していきたいと思います。ただ、別館は体育館ではなく、できるスポーツが限られるため、可能な範囲で検討させてください。たまに辛すぎる内容があったとのこと、自分自身で強度を選べる声掛けをしたのですが、さらに配慮を心がけたいと思います。
2J0010	看護技術論Ⅰ（援助的人間関係）	藤本法子	アンケートへのご協力をありがとうございました。多くのコメントをいただきました。特に、この授業ではグループワークが多くあり、普段かかわる機会がない同級生と交流ができてよかったというコメントが複数ありました。名簿順ではなくランダムにグループ分けされて良かったというコメントもあったので、来年度も引き続き、できるだけランダムに分け、多くの学生と出会い、学びあえる機会を設けたいと思っています。
2J0030	看護技術論Ⅱ（フィジカルアセスメント②）	中村滋子	授業改善アンケートにご意見をいただきありがとうございました。フィジカル②は①に比べて難しさが増しますが、学生のみなさんが深い学びを得ていることが分かりホッとしました。デモンストレーションや丁寧なフィードバックは理解しやすい授業展開になっていることを知り、今後も継続していきます。また、演習中は、質問をしやすい教員配置と雰囲気よかったとの感想をいただきました。ただ、リンパ節の触診結果など、判断に困ったところのご意見をいただきましたので、困ったときにタイムリーに質問できるように整えていこうと思います。貴重なご意見をありがとうございました。今後も、楽しく、分かりやすく、技術が身につく演習を皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っています。
2J0040	看護技術論Ⅲ（基礎看護技術①）	殿城友紀 他	授業改善アンケートにご意見をいただきありがとうございました。設問や自由記載の内容から、学生のみなさんが深い学びを得ていることが分かり、とても嬉しく思いました。特に好評をいただいたデモンストレーション、丁寧なフィードバック、質問をしやすい教員配置と雰囲気、看護技術オフィスアワーは今後も継続していきます。関心を持って授業に取り組まれる学生さんの姿勢も授業に影響したと思っています。今後も、楽しく、分かりやすく、技術が身につく演習を皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っています。課題として、演習時間の確保、オフィスアワー開催日と授業の重複について指摘いただきました。限られた時間の中での、時間配分や演習時間の確保は教員も苦慮しているところですが、なるべく演習時間を確保できるよう、事前学習内容の検討や授業方法の改善に取り組んでいきます。オフィスアワーの日程についても、他学年の実習との重複から苦慮しております。参加しやすい日程などのアイデアをいただくと嬉しいです。後期も一緒に学べることを楽しみにしています。
2J0060	看護技術論Ⅲ（基礎看護技術③）	殿城友紀 他	授業改善アンケートにご意見をいただきありがとうございました。設問や自由記載の内容から、学生のみなさんが深い学びを得ていることが分かり、とても嬉しく思いました。特に好評をいただいた分かりやすく、楽しく学ぶデモンストレーション、丁寧な振り返りによる疑問の解消、質問をしやすい教員配置と雰囲気、看護技術オフィスアワーは今後も継続していきます。関心を持って授業に取り組まれる学生さんの姿勢も授業に影響したと思っています。今後も、楽しく、分かりやすく、技術が身につく演習を皆さんと一緒に作り上げていきたいと思っています。課題として、マイクの問題、オフィスアワーの際の1人あたりの時間について指摘いただきました。マイクは事務局と相談し、聞き取りやすいようにしていきたいと思っています。オフィスアワーについて、混雑が想定される日は1人あたりの目安時間を決めるなどの対応を検討していきます。オフィスアワーは早い日程が空いていますので、ぜひご活用ください。
2M0040	健康レベル別看護学演習Ⅰ（急性期・慢性期）	仁昌寺貴子	授業改善アンケートにご協力いただきありがとうございました。概ね良い評価をいただきました。みなさんが演習に積極的に取り組まれた成果が評価につながったと思います。演習で使用したオリジナル動画の公開についてはセキュリティの問題もありますので、検討していきたいと思っています。

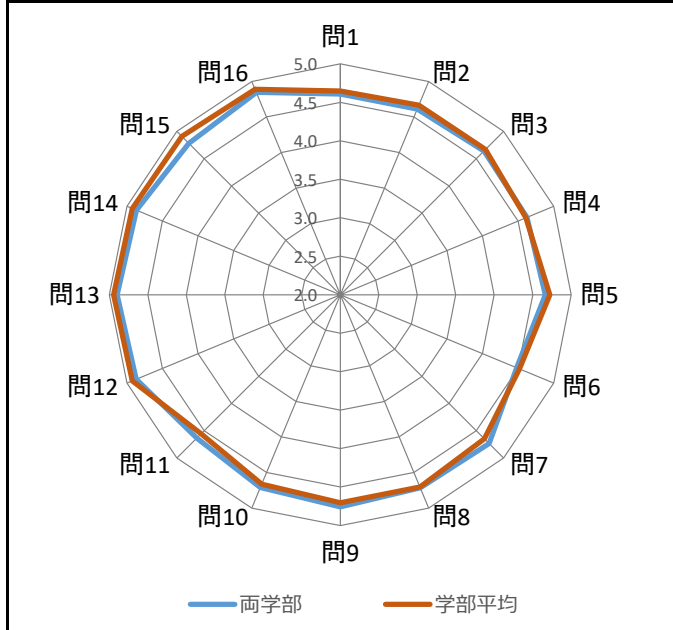
2M0050	健康レベル別看護学演習Ⅱ	松本佳子	アンケートへのご協力をありがとうございました。各専門領域の特性を踏まえてレベルⅢ実習前に、学んでおくべきことを演習内容に組み込んでいるため、課題が多いことについては、理解をいただきたく思います。また、小児は対象の年齢を絞ってほしいとのご意見がありましたが、小児は年齢（発達）による違いを理解することが重要なので、あえて絞っていません。幅広く学習してください。コメントいただきましたプリント配布につきましては、改めて検討し、来年度につなげていきたいと思っております。
2S0010	研究方法論Ⅰ	鷹田佳典	授業改善アンケートへの回答、ありがとうございます。【問4】と【問7】が平均を下回る結果となりました。【問4】については、研究の面白さと合わせて研究方法の重要性を伝えることで、みなさんに興味関心を持ってもらえるよう授業内容について工夫を行いたいと思います。【問7】については、自由記述でも教員間で指導に差があるという指摘がありました。担当教員間でより連携を密にとれるよう複数でチームを組み、学生への対応についてもこまめに情報を共有するようにしていますが、次年度以降はそれをより徹底していきたいと思います。
2T0040	公衆衛生看護活動論演習Ⅰ	永井健太	コミュニティヘルスアセスメントの演習は、公衆衛生看護学を実践する上で大変重要な内容となります。地域の人々に関する情報を集める作業など、初めてのことで苦労されたことも多かったと思います。また、事前事後学修についても多くの時間を費やしたのではないのでしょうか。そのような中でも、関心を用いながら授業に取り組んでもらえてとても嬉しかったです。グループワークの人数は、その後の実習を考えた配置人数でした。初回の授業でしっかりと皆さんに理解してもらえるよう改めて説明をします。
2T0050	公衆衛生看護活動論演習Ⅱ	永井健太	地域の特性を踏まえた健康教育を展開、実施する演習では、公衆衛生看護活動論演習Ⅱの講義内容の理解も不可欠です。また、本授業は、実習に繋がる大変重要な内容です。皆さんの学修効果やその後に続く公衆衛生看護学実習を踏まえてグループ配置をしました。初回の授業でグループ人数等についてしっかりとお話することが必要だと改めて感じました。みなさんの学修効果が高まるよう引き続き演習方法について検討をしていきます。

学部名	さいたま看護学部			履修者数		85	回答率	
				回答数	紙	54	63.5%	63.5%
					WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 42 blue, 7 green, 4 orange]						4.65	4.61
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 43 blue, 7 green, 2 orange]						4.67	4.61
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 44 blue, 5 green, 3 orange]						4.67	4.64
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 43 blue, 5 green, 3 orange]						4.61	4.62
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 45 blue, 6 green, 1 orange]						4.72	4.66
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 37 blue, 11 green, 3 orange]						4.52	4.48
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 41 blue, 7 green, 6 orange]						4.65	4.74
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 44 blue, 4 green, 6 orange]						4.70	4.72
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 45 blue, 3 green, 5 orange]						4.70	4.76
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 44 blue, 3 green, 6 orange]						4.67	4.71
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 42 blue, 5 green, 4 orange]						4.56	4.64
12	私は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 50 blue, 4 green]						4.93	4.87
13	私は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 51 blue, 3 green]						4.94	4.90
14	私は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 50 blue, 4 green]						4.93	4.87
15	私は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart showing 49 blue, 5 green]						4.91	4.78
16	私は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 50 blue, 3 green]						4.89	4.85
問1～16全問平均								4.73	4.72

■ 学部平均と両平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～16
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Light Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

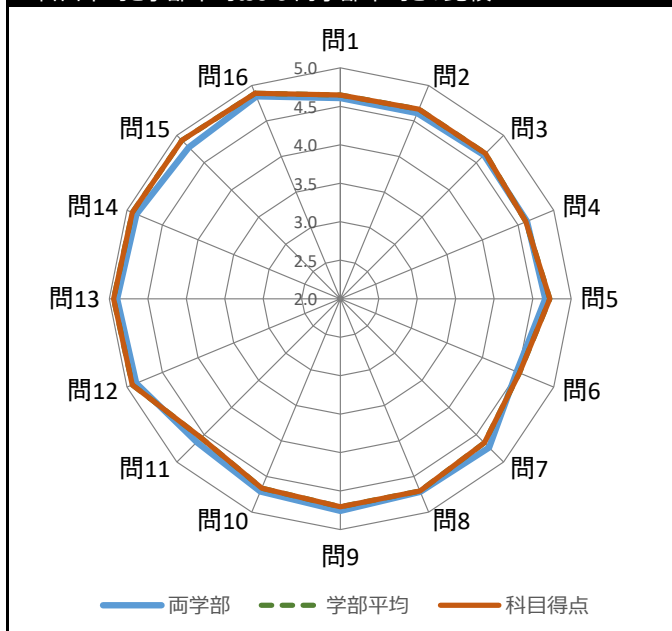
<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目名	健康レベル別看護学実習〔レベルⅢ〕	[2R0070]	履修者数	85	回答率	
教員名	吉田 みつ子		回 紙	54	63.5%	63.5%
学部	さいたま看護学部	授業形態	WEB	0	0.0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	科目得点	学部平均	両学部
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 42% '5', 7% '4', 4% '3']						4.65	4.65	4.61
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	[Bar chart showing 43% '5', 7% '4', 2% '3']						4.67	4.67	4.61
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 44% '5', 5% '4', 3% '3']						4.67	4.67	4.64
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 43% '5', 5% '4', 3% '3', 2% '2']						4.61	4.61	4.62
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 45% '5', 6% '4']						4.72	4.72	4.66
6	教員と実習指導の連携が取れていた。	[Bar chart showing 37% '5', 11% '4', 3% '3', 3% '2']						4.52	4.52	4.48
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	[Bar chart showing 41% '5', 7% '4', 6% '3']						4.65	4.65	4.74
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	[Bar chart showing 44% '5', 4% '4', 6% '3']						4.70	4.70	4.72
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	[Bar chart showing 45% '5', 3% '4', 5% '3']						4.70	4.70	4.76
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	[Bar chart showing 44% '5', 3% '4', 6% '3']						4.67	4.67	4.71
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	[Bar chart showing 42% '5', 5% '4', 4% '3', 2% '2']						4.56	4.56	4.64
12	私は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	[Bar chart showing 50% '5', 4% '4']						4.93	4.93	4.87
13	私は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	[Bar chart showing 51% '5', 3% '4']						4.94	4.94	4.90
14	私は、実習目標に到達できるよう努力した。	[Bar chart showing 50% '5', 4% '4']						4.93	4.93	4.87
15	私は、自ら指導・支援を求めることができた。	[Bar chart showing 49% '5', 5% '4']						4.91	4.91	4.78
16	私は、体調管理に努めた。	[Bar chart showing 50% '5', 3% '4']						4.89	4.89	4.85
問1～16全問平均								4.73	4.73	4.72

■ 科目平均と学部平均および両学部平均との比較



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Grey]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳と得点>

- ・グラフ内数字は回答数 (3%未満は非表示)
- ・科目得点アミガケは 科目得点 ≤ 3.5

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
2R0070	健康レベル別看護学実習 〔レベルⅢ〕	吉田みつ子	<p>皆さんからのご意見を伺い、実習指導者との連携、調整が重要であることを、強く実感し、今後の実習指導体制の改善に向けて取り組んでいきたいと思ひます。みなさんからは、臨床指導者や教員から、非常に建設的に丁寧な助言を得られたというご意見もあれば、そうではない対応があったことも確認しました。一人ひとりの教員が学生のみなさんの考えたことを大事にしながら、より学びが深められるようなかかわりができるようにしていきたいと思ひます。また、ラウンド型の指導体制のために、教員不在時にカルテを閲覧したり、指導者と教員の間での役割の分担などをタイムリーにできるようにしていきたいと思ひます。みなさんからのご意見は、実習指導者と共有し、改善していけるようにいたします。</p>